

令和 6 年度

事業報告書

社会福祉法人 古 木 会

## 令和6年度 事業報告

社会福祉法人 古木会

令和6年度の大きな計画として、世田谷区から委託を受けて事業運営を行っている地域包括支援センターについて、継続して事業委託を受けるために、プロポーザル方式による公募に応募し選定されることでした。令和6年度は、4カ所の地域包括支援センターを運営していますが、令和7年4月からは、さらに「船橋地域包括支援センター」を追加し、5カ所での運営とすることで応募しました。これまで運営してきた4カ所の評価は、205点満点中191.3～200点(144点以上が合格)と高得点をしています。また、新たに応募した船橋地域包括支援センターについては、4カ所の法人が応募しておりその中で172.6点を取得し、1位で選定されることができました。令和7年4月からは5カ所の運営となります。

船橋地域包括支援センターを運営するにあたり、令和6年10月以降はその準備と職員採用を開始しました。令和7年3月ぎりぎりまで職員採用に時間がかかりましたが、なんとか間に合い新たなスタートができました。

令和6年度は、様々な物に対する物価高騰があり、特に電気、ガス料金などの物価上昇は、施設運営にとって大きな影響がありました。しかし、成城アルテンハイムでは令和4年から5年にかけての大規模改修により、改修前と比較すると光熱水費が200万円ほど安く改修の効果を実感した令和6年でした。また、世田谷区から光熱水費に対する補助金の交付もあり、施設運営に取って大きな支援となっています。

法人全体の大きな課題である人材確保については、計画通りに採用はすすみませんでした。少しずつ採用はできています。成城アルテンハイムでは、8月に1人退職者がありました。すぐの採用は困難でしたが、令和7年1月と3月に1人ずつ計2人採用ができました。

採用方法は、紹介業者が中心で昨年同様法人全体の紹介会社への手数料は、2,000万円ほどかかっています(船橋地域包括支援センターの新規職員採用の手数料と、令和7年度から職員が0.5人増員となることによる4カ所の地域包括支援センターの採用手数料が半数以上を占めている。)最近の求職者の再就職を探す手法は、紹介会社へエントリーし面接するのがほとんどです。内定が出た各施設の賃金の条件を比較して就業先を決めており、面接から入職までも時間がかかっています。この流れは今後も主流となることと考えています。採用した職員をいかに定着するかが、採用手数料を抑える大きな要件になるので、職員研修や法人交流会などを開催しスキルアップを目指す必要があります。

## 施設系サービスの運営状況

### 成城アルテンハイム

成城アルテンハイムでも、人手不足は上記にのべたとおりですが、ベッドの稼働状況は改善傾向です。5年度は、大規模改修の影響が大きく残っていましたが、相談員等職員の努力によりベッドの稼働率は上がっています。しかし、在所日数は短くなっており、退所されたベッドをできるだけ早く埋めても、入所時する時点で老衰が進行された入所者が多く、短期間での退所者が増加傾向となっています。世田谷区内施設長会でも同様の状況と、多くの施設から報告されています。このような状況は今後続くものと予想されます。

成城アルテンハイムの取り組みとして、入所希望者をロングショートステイとしてお預かりし、入所順番が来たところで長期入所へ切り替えるという工夫をしています。結果として、6年度は稼働率が伸びました。

大規模改修により、改修できたところはトラブルもなく快適に施設使用ができていますが、大規模改修をしなかった力所について、故障や水漏れ等が発生しました。故障内容は、消防設備の異常発報や本館と成城ケアセンター側の別館との通路から地下1階への雨漏り、更新しなかった厨房の空調機や食器洗浄機の故障、令和7年になり地下にある雨水槽のポンプの経年劣化による故障などがおきています。その都度、修理や更新工事を行っています。建て替えまでの施設の延命を考え、今後は定期的な点検や空調機の清掃、配水管の定期清掃を計画しました。

また、人員不足により機械による床清掃やワックス掛けなどが困難なため、令和6年度から、1年を通して館内すべてが清掃できるよう計画をたてました。月ごとに清掃する部分を決め業者による清掃を委託したことにより、建物は古いけれども清潔な施設の継続ができています。

### グループホーム

#### 中町グループホーム「ふるさと」

中町グループホームについては、派遣を使いながらの運営でしたが、10月に1人、1月に1人、2月に1人採用ができています。常勤職員採用に伴い一部の派遣職員を修了することができました。しかしながら、3月末で管理者が退職したため、運営自体はまだまだ不安定であり、職員もまだ増員が必要な状況です。

部屋の稼働率も低迷した状況は続いています。令和7年4月より、これまで行ってこなかった医療機関や近隣の居宅支援事業所へ営業を開始しました。

また、サービスの内容を見直しQOLの向上を見直す必要があります。紹介業者ではありますが、就業希望者の相談は多くなりましたので、今後もさらに採用を増やして行きます。

#### 喜多見グループホーム「かつらの木」

「かつらの木」も「ふるさと」と同様に、人手不足と空床が続き令和6年度も経営状況は改善していません。令和7年度になり、新規入所希望者が2名あり徐々にベッドは埋まりつつありますが、病状悪化に伴う退所者の心配もあり今後も運営状況は不安定です。職員体制も不安定で、派遣職員を利用しながら管理者も夜勤に入らざるを得ない状況が続いています。早く職員の補充を行い、ベッドが満床になるよう努力しています。

#### 烏山グループホーム「くつろぎ」

「くつろぎ」は、3階の高齢者一時支援施設「ほのぼの」と一体運営をしているため、他の2カ所のグループホームと異なり、令和6年度はやや赤字になりましたが経営状態はまずまず安定しています。職員体制は派遣職員を利用している時もありますが、「ほのぼの」と互いに協力しながら運営しています。

#### 高齢者生活援助施設「ほのぼの」

「ほのぼの」については、ベッド管理は世田谷区が行っており、当施設は依頼があった時に速やかに受け入れができるよう体制を整えて運営を行っています。建物の取り壊しで住めなくなった方の一時受け入れや、複雑な事情で自宅での生活が困難な方の一時受け入れ、世田谷区内で一時保護され警察署での預かりが困難な方の一時受け入れなど、様々な事情での受け入れを行っています。満床の時もあったり利用者が不在の時もあったりと、日々変動の激しい運営でしたが、世田谷区の委託内容に沿った業務は果たせています。

職員の高齢化が進んでいるので、今後は職員の若返りを目標として採用を行います。

#### 通所系サービス

現在運営している3カ所のデイサービスについては、成城ケアセンター以外黒字報告ができました。しかし、人手不足は解消していません。

鎌田ケアセンターでは、施設の大規模改修後から3年が経過しその影響も薄れ、利用者は増加しています。しかし、介護職員不足は解消できておらず、今後もその解消のために採用を継続する必要があります。

祖師谷ケアセンターは、稼働率も高く待機者もあるのですが、人手不足のため鎌田ケアセンターからの応援を得て、なんとか現在の稼働状況が保てています。職員はいるものの、産休や育休により代替え職員が見つからなかったのも大きな要因です。いずれの事業所も利用者の需要はあるので、引き続き採用を継続します。

## 訪問系事業

### 成城訪問看護ステーション

成城訪問看護ステーションサテライト中町訪問看護ステーションでは、12月に常勤職員1人の退職がありましたが、令和7年2月に常勤1人、3月にフルタイム非常勤1人、4月に常勤1人の採用ができ、管理者含めて4人体制で運営を再スタートしています。成城訪問看護ステーションでは、看護師の常勤採用はできていませんが、作業療法士1人が常勤採用できました。

成城訪問看護ステーションでは、上半期の収支がかなり厳しい状況となりました。特に、令和5年下半期から徐々に利用者数下減少しはじめ、令和6年度上半期も利用者数減少は続いてしまいました。下半期に向け、営業方法などを変更して動いた結果、下半期は徐々に利用依頼数は回復し始めました。医療保険利用者も同様な状況でした。全体としては、令和5年度を上回ることはできませんでしたが、令和7年度はこれまで以上の利用者増加を目指します。

令和6年5月より、中町訪問看護ステーションについては、人員配置不足により成城訪問看護ステーションのサテライトとして事業継続してきましたが、年末にはさらに職員1名が退職したため、事業継続は困難として撤退も検討しました。しかし、上記で説明したように看護師の採用ができました。令和4年・5年は、黒字で運営できていたので、今後も需要は期待できるため、サテライトは継続して運営していきます。

6年度の収支は赤字となりましたが、7年度はそれを挽回すべく訪問を頑張っています。

### 成城訪問介護ステーション

成城訪問介護ステーションにおいては、12月末に常勤職員が退職しその後採用はできていません。訪問介護事業においては、介護報酬の引き下げに伴い世田谷区内の事業所では廃業する事業所が増えています。収入が減り経営が難しくなった上に、訪問介護に携わる人員の確保が困難になったことが原因ですが、この問題は、全国的に同様な状況になっています。成城ヘルパーステーションも減収と人手不足はここ数年続いており、これ以上の退職者が出てしまうと事業継続が困難になるのではないかと懸念しています。

上記に説明したように、人手不足と介護報酬引き下げによる減収により厳しい経営を強いられています。また、常勤職員の病気による長期間の休職により、残った職員の負担が大きくなりました。休職した職員はその後、復帰したものの完全な復調には至っておらず、職員採用が急務です。訪問系事業については、派遣職員利用はできないため、施設系の事業よりも人手不足は深刻です。引き続き採用を行って行きます。

### 居宅支援事業

成城・祖師谷・喜多見介護保険サービスでは、新たな採用はできていませんが、成城介護保険サービスで8月に1人退職者がありました。その後、退職者もなく安定した運営ができました。

しかし、中町介護保険サービスにおいては、ケアマネジャーが1人のためケアプラン作成数が増加できず収支も赤字となってしまいました。新たな採用も難しいため、中町介護保険サービスを廃止し、職員は成城介護保険サービスへ異動させています。

船橋あんしんすこやかセンターが4月から当法人が運営することに合わせ、ケアプラン作成依頼があった場合に速やかに対応できるよう、体制を整えました。

ケアマネジャーの採用はなかなか難しいですが、継続して採用を行っていきます。

### 地域包括支援センター

上記に述べたように、令和7年度からの事業委託に向けてプロポーザル方式での公募がありました。4カ所の地域包括支援センターに加え、船橋地域包括支援センターも増やすことにしたため、通常業務に加えその準備のための資料作成や世田谷区によるヒアリングやプレゼンテーションへの参加を行いました。令和6年3月から準備を開始し、結果が公表された9月までの約半年間は緊張した長い時間でしたが、応募したすべてが良い結果報告をすることができました。次のプロポーザルによる公募は6年後になります。次回の公募に向け、日々の業務を確実にを行い信頼される事業所になれるよう運営していきます。

### 地域における公益的な取り組み

社会福祉法人の社会的責務として、地域貢献を行うことも重要な取り組みです。

令和6年度も別紙のような取り組みを行っています。

特に成城アルテンハイム前の道路沿いの花壇は、事務局や成城訪問看護ステーション職員が維持管理を行っていますが、道路を通る地域住民の多くの方たちから「

きれいですね」「通るたび楽しませてもらっています」等の言葉をかけていただいたり、咲いている花の写真を写している複数の方を見かけたりと、地域の環境作りに貢献できていると思います。令和7年度も、継続して行きます。

令和6年度 地域における公益的な取組

| 取組の名称                 | 取組の内容                                                    | 日時                             | 回数                  | 実施場所             | 参加者                       |
|-----------------------|----------------------------------------------------------|--------------------------------|---------------------|------------------|---------------------------|
| 梅力フェ(認知症カフェ)          | 認知症の方やその家族が地域でいきいきとした生活が続けられる目的で参加する場を設けた。               | 毎月1回<br>第4火曜日<br>14:00～15:30   | 9回                  | 梅丘事務所            | 延べ参加者71名                  |
| 食の支援                  | ひとり親世帯への支援として食品等の無料配布をしているNPO法人と協力し施設の一部を提供し、配布作業の支援をした。 | 毎月1回<br>第4月曜日<br>14:00～16:30   | 12回                 | 烏山グループホーム        | 延べ利用者819世帯<br>昨年比 1.5倍    |
| 地域の自主活動グループ(健康体操)への支援 | 地域の自主活動グループ(新木会・健康体操)への活動場所の無償提供                         | 毎月2回<br>第1.3月曜日<br>13:30～15:30 | 令和6年<br>10月～<br>12回 | 古木会 地下<br>多目的ホール | 毎回10人程度                   |
| 地域清掃活動                | 成城地区成城会・成城大学とともに成城学園イチョウ並木の落ち葉の清掃                        | 12月火・土曜日<br>10:00～12:00        | 3回                  | 成城イチョウ並木         | 毎回2人程度                    |
| 地域の大学と連携 介護等体験        | 成城大学と連携し学生の介護等体験の実施                                      | 9月～11月                         | 12回                 | 祖師谷・鎌田<br>ケアセンター | 24名                       |
| 街の美化活動                | 地域に面した花壇の整備の実施                                           | 随時                             |                     | アルテンハイ<br>ム周辺    | 5～6名                      |
| 世田谷区地域公益活動協議会         | 全体協議会<br>食を介した地域公益活動と相談援助<br>地区の4者連携のことも支援の検討            | 2024.6.6                       |                     | ZOOM会議           | 世田谷区内社会福<br>祉法人<br>(20法人) |

令和 6 年度事業報告

成城アルテンハイム

(1) 施設運営面（実績）

1 利用者実績

① 長期利用者（延べ人数）

|         | 4 月   | 5 月   | 6 月   | 7 月   | 8 月   | 9 月   |               |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|
| 令和 5 年度 | 1,402 | 1,464 | 1,435 | 1,458 | 1,363 | 1,217 |               |
| 令和 6 年度 | 1,439 | 1,467 | 1,434 | 1,504 | 1,452 | 1,466 |               |
| 増減      | +37   | +3    | -1    | +46   | +89   | +249  |               |
|         | 10 月  | 11 月  | 12 月  | 1 月   | 2 月   | 3 月   | 年度計（稼働率）      |
| 令和 5 年度 | 1,275 | 1,263 | 1,399 | 1,425 | 1,327 | 1,505 | 16,533(83.9%) |
| 令和 6 年度 | 1,574 | 1,473 | 1,504 | 1,469 | 1,273 | 1,464 | 17,519(88.9%) |
| 増減      | +299  | +210  | +105  | + 44  | -54   | - 41  | + 986         |

② 短期入所生活介護利用者（延利用人数）

|         | 4 月  | 5 月  | 6 月  | 7 月   | 8 月  | 9 月  |              |
|---------|------|------|------|-------|------|------|--------------|
| 令和 5 年度 | 94   | 89   | 73   | 118   | 102  | 82   |              |
| 令和 6 年度 | 113  | 179  | 236  | 229   | 205  | 223  |              |
| 増減      | +19  | +90  | +163 | +111  | +103 | +141 |              |
|         | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月   | 2 月  | 3 月  | 年度計（稼働率）     |
| 令和 5 年度 | 72   | 101  | 34   | 27    | 51   | 78   | 921(31.5%)   |
| 令和 6 年度 | 241  | 167  | 184  | 151   | 102  | 135  | 2,165(74.1%) |
| 増減      | +169 | +66  | +150 | + 124 | + 51 | + 57 | +1,244       |

【特養入退所数(令和 6 年度内)】

|      | 令和 6 年度内          | 備 考                      |
|------|-------------------|--------------------------|
| 退所者数 | 24 名（定員数との割合 44%） | ※左記 24 名のうち年度内退所（逝去等）5 名 |
| 入所者数 | 24 名（定員数との割合 44%） | ※ロングショートから特養移行者数 6 名     |

2 運営面

特養については、入居者の加齢や疾病に伴う虚弱化等による退所、また新規入所者の中でも状態の不安定さから年度内で退所された方が 5 名にのぼり、年度内の退所者総数が 24 名を数え特養定員数の約 44% に上った。



特別養護老人ホームの入所者リスト数は40名で推移しており、その中で区内3カ所の施設を選択してのリスト数のため、他施設の入所と重なってのお断りなどもあること、入所されても要介護3～5の虚弱な高齢者のため年度内入所した中でも5名が年度内退所と在籍日数が少ないなどベッド管理は困難ではあった。

しかしながら、令和6年度実績では、令和5年度に比べ、延人数では特養が986名、ショートステイは1,244名、あわせて2,230名増となった。

ショートステイの稼働数については、リピーター（定期的なショート利用）数が飛躍的に増えた訳ではなく、在宅や入院等により心身状況の変化により在宅生活が急遽困難となったケースについて特養待機者としてロングショートステイで受け入れる人数が増えたことで稼働数の増加に結びついていること、そして特養の空床が出来た際に、特養へ移行するなどにより空床期間の短縮等に結びついたことで両サービスの稼働数が増えた一つの大きな要因となった。

世田谷区内のショートステイのニーズからすると、リピーターでショートステイ定員8床を充足していくことはできないため、ロングショートステイ（将来的な特養入所や区からの措置利用）の層でベッド管理をしていき、特養入所と連動させていくことは継続していくことが一つの方向性とする令和6年度の稼働状況であった。

## 2 人材確保

### 令和6年度人材関係

| 職種  | 5年度末在籍     | 6年度採用 | 6年度退職     | 6年度末在籍     |
|-----|------------|-------|-----------|------------|
| 介護職 | 常勤 16名     | 2名    | 4名（内異動1名） | 常勤14名      |
|     | 非常勤 2名     | 1名    | 1名        | 非常勤2名      |
|     | 常勤換算 17.6人 | 3名    | 5名        | 常勤換算 15.6人 |
| 看護職 | 常勤 3名      | 0名    | 0名        | 常勤 3名      |
|     | 非常勤0名      | 0名    | 0名        | 非常勤0名      |

令和6年度内の介護・看護職の6年度前在籍数は5年度末実在籍と比較し異動含め2名減少となった。

6年度内採用の3名のうち2名（常勤1名・非常勤1名）が入職間もなく退職され、定着化せずに人員の不足は解消されていない。

紹介予定業者から採用面接はするものの、施設側が雇用を期待し労働条件を提示しても、先方から断るケースも多い。介護人材の不足が業界全体で顕著になっていると売り手側が施設ハード面や労働条件を複数施設比較しての選択する、また入職しても合わないと判断したら次の買い手先を探し易いという傾向が見られる。

### 3 感染症に関して

#### 【予防接種】

コロナウイルス、インフルエンザ予防接種については、任意ではあるが入居者について実施する。職員はインフルエンザ予防接種を法人事業所職員に対して行った

#### 【令和6年度施設内感染状況】

令和6年7月末～8月初旬 新型コロナウイルス施設内感染

入居者17名 職員 5名 感染

※3階居室フロアのみ感染、2階は感染なし。

令和7年1月中旬～2月初旬

入居者24名 職員 1名 感染

※2階・3階ともに12名ずつ感染 肺炎等の重篤化入院4名

#### 【感染対策】

面会については、上記の感染期間及び12月中旬から世間のインフルエンザ等の感染状況や年末年始期間の医療機関の通常営業が出来ない時期を見込み面会禁止としていたが、1月のインフルエンザ感染は防護できなかった。

感染拡大予防のために、発症フロアと別フロアを区分し、食事も各フロアへ配膳するなどの対応を図り、新型コロナウイルス感染時は3階フロア内のみ感染で終息するも、インフルエンザでは発症状況が両フロアに始まり両フロアでの感染拡大となった。

終息後も、標準感染対策は継続して行っている。

### 4 補助金関係

#### 1) 東京都特別養護老人ホーム経営支援補助金 交付

14,974,000 円

【内訳】小規模施設加算 9,312,000円

評価加算 5,062,000円

サービス評価加算 600,000円

※第三者評価： 日本ライフサポーター協会による受審実施

#### 2) 世田谷区特別養護老人ホーム等職員研修費助成金研修費助成金

助成額：世田谷区 900,000円

使用額： 808,000円

特養職員及び法人内事業所職員に対して福祉施設職員としての知識習得や質の向上のため外部講師を招聘しての研修を開催し、助成金を有効に活用する。

| 研修日                | 研修名              |
|--------------------|------------------|
| 令和 6 年 7 月 1 2 日   | 事業所報告会・虐待研修・法人理念 |
| 令和 6 年 9 月 2 6 日   | 褥瘡予防研修           |
| 令和 6 年 1 0 月 1 1 日 | 腰痛予防研修           |
| 令和 6 年 1 0 月 2 5 日 | ターミナルケア研修        |
| 令和 6 年 1 1 月 2 1 日 | ストレスマネジメント研修     |
| 令和 6 年 1 2 月 1 9 日 | ハラスメント研修         |
| 令和 7 年 2 月 2 7 日   | プライバシー保護研修       |

#### 研修) 補足 1

上記の研修以外の下表のグループホーム主催の外部招聘研修に参加する

| 研修日                | 研修名     |
|--------------------|---------|
| 令和 6 年 1 2 月 1 0 日 | 事故予防研修会 |
| 令和 7 年 1 月 3 0 日   | 認知症ケア研修 |
| 令和 6 年 3 月 2 6 日   | 接遇マナー研修 |

#### 研修) 補足 2

##### その他研修

| 研修日              | 研修名     |
|------------------|---------|
| 令和 6 年 8 月 2 8 日 | 高齢者虐待研修 |
| 随時               | 感染症     |

#### 5 高齢者住宅管理（世田谷区高齢者住宅生活協力員業務委託）

世田谷区都市整備政策部住宅管理と法人と以下の高齢者住宅の生活協力員業務委託契約の締結の中、令和 6 年度も生活協力員の業務管理を行う。

（住宅名称）エステート千歳希望ヶ丘

（生活協力員配置日）日曜日・祝祭日・年末年始のぞく 9：30～13：30

#### 6 総括

今年度はベッド管理については、昨年度と比較すると特養・ショートステイあわせ延人数 2, 230 名の増加となったものの、特養の目標稼働率 95%は達成すること

はできなかった。いくらかの稼働率の増加の反面、その利用者接遇に関わる介護職員数不足は解消されておらず、昨年度末日の在籍者から減少している。その厳しい状況の中、人は増えない、超過勤務は増える、目の離せない利用者様が増えるなどのストレスや不満を抱えながらも、利用者の接遇を支えてくれたことは評価いただきたい。利用者の稼働と職員の人材数のバランスが崩れている中、今後も目標値を達成するためには、人材確保は必要不可欠である。

人材が確保できない代用として介護ロボットなどの見守りシステムなどの導入により介護職の業務負担が軽減できるのかなども考えていく必要があるとことなどの課題も浮き彫りになった年度である。

当施設及び法人全体での課題である次世代（中堅層）の育成や配置（権限委譲）は人材不足中では着手することができなかった。当施設だけで完結する課題なのか、法人全体での組織体制と配置として構築していくのかを協議して来年度に結び付けていくことは必須である。

# 令和 6 年度事業報告書

成城ケアセンター

## 1. 概況

令和 6 年度は空き時間を利用するなど居宅介護支援事業所へ積極的に営業活動をした結果、外部事業所からの新規利用者が増え、さらに現在通所されているご利用者から曜日追加を希望されるケースもありました。しかしながら、新規利用者は週 1～2 回の利用が殆どで長期休まれる利用者も一定数いるなど一年を通じて稼働率は上がらず、収支には反映されませんでした。

職員体制は、7 月に運転可能な職員が退職となり 1 名減の状態での運営となりました。送迎に関しては送迎順を組み直し 1 台で送迎できるように調整をしたり、他の通所事業所から応援も頂き対応しました。

入浴は機械浴槽とミスト浴槽がある為、お身体の状態に合わせ併用できることもあり新規利用者の殆どが入浴希望で入浴利用者も増えました。その一方で、職員の負担が増していたので入浴時間を柔軟に変更したり可能な限り二人介助にしたりと、負担を軽減しつつサービスの質を落とさぬようにしました。

7 年度は地域交流の一環として中学生の職場体験の受け入れを行い、ご利用者からも「子供と触れ合えて嬉しい」と好評であり、成城ケアを違う角度から知って頂くいい機会になりましたので今後も継続していきます。活動ではリハビリを兼ねたレクリエーションを中心に行い、機能訓練についても併設のアルデンハイムから機能訓練指導員が派遣され個別での機能訓練を実施することができました。

## 2. 実施状況

### 収入

|       | 4 月  | 5 月  | 6 月  | 7 月  | 8 月 | 9 月  | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月  | 合計     |
|-------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|-----|------|--------|
| 総収入：万 | 260  | 273  | 244  | 263  | 245 | 266  | 293  | 290  | 280  | 265 | 234 | 282  | 3195   |
| 収入前年比 | 17%↓ | 13%↓ | 28%↓ | 15%↓ | 8%↓ | 14%↓ | 8%↓  | 6%↓  | 12%↓ | 5%↓ | 6%↓ | 11%↑ | 11.6%↓ |

### 地域密着型通所介護・介護予防日常生活支援総合事業(定員 18 名)

|        | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計   |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|------|
| 稼働日    | 25  | 24  | 25  | 26  | 26  | 23  | 26   | 24   | 24   | 23  | 22  | 25  | 293  |
| 実人数    | 21  | 22  | 24  | 22  | 20  | 22  | 22   | 23   | 25   | 24  | 24  | 23  | —    |
| 延人数    | 224 | 220 | 218 | 212 | 202 | 209 | 223  | 219  | 212  | 206 | 192 | 222 | 2559 |
| 1 日平均  | 8.9 | 9.2 | 8.7 | 8.2 | 7.8 | 9.1 | 8.6  | 9.1  | 8.8  | 9.0 | 8.7 | 8.9 | 8.7  |
| 稼働率(%) | 49% | 51% | 48% | 45% | 43% | 51% | 48%  | 51%  | 49%  | 50% | 48% | 49% | 48%  |

### 介護度別割合

|         | 要支援 1 | 要支援 2 | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 通所・総合事業 | 0%    | 0%    | 8%    | 21%   | 29%   | 29%   | 13%   |

## 3. 課題

今年度は稼働率がほぼ 50%と低調の状態が続きました。今後の第一の目標はまず利用者を増やし 60%以上の稼働率にする事です。その為に新たな活動(フロアで実施できるバイク器具の導入)を取り入れ更なる活動の充実化を図り、ボランティア活動も再開したいと考えています。以上のような活動を知ってもらう為、今まで需要の多い入浴と合わせ居宅介護支援事業所へより積極的な営業活動により、利用者増に繋げていきます。それと同時に利用者に満足して頂けるよう研修等に参加し職員の質の向上にも取り組んでいきます。

# 令和 6 年度事業報告書

## 成城訪問介護ステーション

### 概況

目標であった月 40 名はほぼ達成、一方、訪問件数は 280 件と達成率 6 割ほどになりました。ここ数年特に職員のスキルアップ、サービスの平準化を掲げ、研修やケースミーティングを密にし少数精鋭を目指してきましたがかなわず、結果稼働率が上がらなかったことが件数を伸ばせなかった要因の 1 つです。また常勤職員が 1 月に 1 名退職、1 名ケガで不在となり常勤として稼働できるのは 1 名という厳しい状況になりました。そのため 4 件ケースを手放さざるを得ない状況に。身体介護を含む週 3 回以上のケースだったため収入としても大幅にダウンしてしまいました。採用活動も行ってはいましたが採用には至りませんでした。一方、登録ヘルパーの稼働率は 90% 以上でモニタリングでも利用者満足度が高く安定しています。経験 20 年以上のベテランなので任せることができます。7 年度は職員獲得が第一ですが、昨今の施設利用の流れから要支援、要介護 1.2 が全体の 8 割を占めサービス内容も生活援助が多くなっているところでどうやって利益を出していくかが課題となります。

### 実施状況

|      | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計   |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|------|
| 利用者数 | 43  | 45  | 44  | 43  | 46  | 45  | 45   | 45   | 45   | 45  | 39  | 38  | 478  |
| 利用回数 | 263 | 306 | 313 | 352 | 270 | 318 | 304  | 276  | 290  | 238 | 214 | 215 | 3359 |
| 利用時間 | 231 | 259 | 262 | 297 | 227 | 260 | 255  | 233  | 248  | 197 | 170 | 175 | 2814 |

### 研修参加状況

#### 世田谷区福祉人材育成センター

5 月 多職種連携を促進するためのコミュニケーション技法（集合研修）

9 月 災害対策研修

10 月 指導者が学ぶ技術研修

サービス提供責任者に必要な医療知識と他職種連携

嚥下障害の理解とケア

11 月 チームアプローチと他職種連携

#### 喜多見地区連携医事業

12 月 適切な救急要請のあり方、日頃からの生活上の予防策を検討

#### 法人内研修

7 月 事業計画、法人の理念、虐待防止について

8 月 虐待防止・権利擁護研修

9 月 褥瘡予防研修

10 月 看取りケア

11 月 ストレスマネジメント

12月 ハラスメント基礎研修

実習生受入

10月～2月 6日間 東京慈恵会医科大学医学部看護学科3年生6名

# 令和6年度事業報告書

成城介護保険サービス

## 1. 運営状況

令和6年度は職員体制として、常勤3名、非常勤1名で開始。8月に常勤1名退職したため、常勤2名、非常勤1名で運営。

実績として、当初4名体制で計画していた目標プラン数の月145件には届かず、結果として84%の達成率となった。8月の職員の退職以降、新たに職員の増員がなく、結果として介護支援専門員1人あたり45件の上限を超える形となり、8月以降、月数件分の介護給付費を減算。新規プランの依頼受入を制限していた。

新規プラン依頼は例年通り本人・家族からの依頼が最も多い。法人内で過去関わりのあった家族から直接の依頼や法人内他事業所を通して依頼があるケースが多い。終了は逝去が最も多いが、近年の入所施設の増加により、早めの入所をご家族が選択され在宅支援が終了となる傾向増えている。要支援者の介護予防委託契約については、原則同居家族に要介護者がいる場合のみ受入行っている。

認定調査については月7件をベースに受入行っているが、コロナ渦での要介護認定有効期間終了後、有効期間が3～4年と長期になるケースが多く、更新の調査依頼数が減少。区分変更の調査依頼が増えている。

研修については、東京都の介護支援専門員法定研修受講料補助事業の申請により、職員2名が介護支援専門員現任研修（専門研修Ⅱ、更新研修）、主任介護支援専門員研修の研修費補助を受けている。

### 《実績》

#### 新規利用開始者及び利用終了者

|    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 開始 | 3  | 12 | 2  | 5  | 3  | 3  | 1   | 2   | 1   | 0  | 0  | 2  | 34 |
| 終了 | 4  | 5  | 4  | 10 | 7  | 6  | 1   | 2   | 2   | 7  | 3  | 3  | 54 |

#### 新規利用者紹介

| 依頼元     | 件数 | 依頼元        | 件数 | 依頼元     | 件数 |
|---------|----|------------|----|---------|----|
| 本人・家族   | 15 | 地域包括支援センター | 12 | 法人内他事業所 | 4  |
| 有料老人ホーム | 3  |            |    | 合計      | 34 |



## 終了時の状況（理由）

| 理由 | 件数 | 理由   | 件数 | 理由                        | 件数 | 理由    | 件数 |
|----|----|------|----|---------------------------|----|-------|----|
| 逝去 | 17 | 施設入所 | 14 | 事業所変更<br>(別荘地等エリア外へ引継等含む) | 6  | 要支援認定 | 5  |
| 入院 | 5  | 転居   | 4  | 利用なし                      | 3  | 合計    | 54 |

## 月別プラン作成数（目標月 145 件）

|     | 4 月        | 5 月        | 6 月        | 7 月        | 8 月        | 9 月        | 10 月       | 11 月       | 12 月       | 1 月        | 2 月        | 3 月        | 合計           |
|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|--------------|
| 作成数 | 125<br>(5) | 132<br>(5) | 137<br>(4) | 135<br>(4) | 121<br>(3) | 126<br>(3) | 115<br>(3) | 117<br>(3) | 120<br>(3) | 115<br>(3) | 110<br>(3) | 112<br>(3) | 1465<br>(42) |
| 達成率 | 86%        | 91%        | 94%        | 93%        | 83%        | 87%        | 79%        | 81%        | 83%        | 79%        | 76%        | 77%        | 84%          |
| 前年度 | 149<br>(5) | 150<br>(5) | 148<br>(5) | 143<br>(5) | 131<br>(5) | 131<br>(4) | 140<br>(6) | 138<br>(5) | 140<br>(5) | 136<br>(5) | 127<br>(5) | 123<br>(5) | 1656<br>(60) |

\*（ ）内は予防プラン数

## 認定調査数

|    | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|----|
| 件数 | 9   | 9   | 7   | 8   | 5   | 6   | 5    | 2    | 10   | 7   | 6   | 4   | 78 |

## 2. 今年度の重点目標に対しての評価

年度開始時は目標プラン数に向けて、月 5 件以上の新規プランの受入を目指し、順調にプラン数をのばしていた。8 月の職員の退職後新たな職員の増員ができず。令和 6 年度より介護支援専門員 1 人あたりの上限が 40 件から 45 件まで引き上げられたものの、退職の 8 月以降、残る職員で 45 件以上のプラン数をすでに超えていたため介護給付費を減算。新規プランの依頼も受けられない状況が続いていた。2 月以降介護給付費の減算は無くなり、新規プラン受入を再開している。職員の確保と安定が引き続き課題となっている。

## 令和 6 年度事業報告

### 成城訪問看護ステーション

#### (サテライト中町訪問看護ステーション)

#### 1, 現状報告

R6 年度は月の利用者数、150 人を達成することができませんでした。

サテライト中町訪問看護ステーション（以下、中町）の看護師 1 名が R6 年 12 月に退職となりました。そのため、中町での新規受け入れをセーブしていたことも原因となっています。R7 年 2～3 月にかけて中町での看護師採用が 2 名ありました。（令和 7 年 4 月には、1 名常勤採用になっています。）今後は採用した看護師の育成と共に利用者を徐々に増やしていく予定です。

訪問回数は、下記表に示したとおりです。令和 6 年度は前年度より介護保険利用者、医療保険利用者ともに減少しています。上半期は特に 8 月を除いて新規利用者も少なく、訪

|          | 4 月 | 5 月 | 6 月   | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月  | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計     |
|----------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-------|------|------|-----|-----|-----|--------|
| R6 年利用者  | 136 | 135 | 133   | 129 | 131 | 131 | 139   | 138  | 137  | 136 | 140 | 143 | 1,628  |
| R5 年利用者  | 151 | 149 | 153   | 153 | 150 | 153 | 151   | 150  | 145  | 141 | 140 | 135 | 1,771  |
| R6 年新規   | 2   | 4   | 4     | 4   | 10  | 3   | 11    | 6    | 5    | 4   | 7   | 3   | 63     |
| R5 年新規   | 7   | 9   | 7     | 5   | 5   | 7   | 5     | 4    | 3    | 3   | 7   | 3   | 65     |
| R6 年終了者  | 6   | 4   | 8     | 2   | 2   | 4   | 2     | 3    | 11   | 2   | 2   | 3   | 49     |
| R5 年終了者  | 13  | 7   | 5     | 0   | 1   | 3   | 4     | 5    | 2    | 5   | 7   | 4   | 56     |
| R6 年介護回数 | 654 | 647 | 633   | 647 | 613 | 640 | 715   | 654  | 659  | 591 | 577 | 617 | 7,697  |
| R5 年介護回数 | 660 | 698 | 761   | 714 | 721 | 724 | 743   | 700  | 739  | 649 | 616 | 656 | 8,381  |
| R6 年医療回数 | 224 | 258 | 199   | 205 | 198 | 179 | 250   | 196  | 190  | 207 | 203 | 274 | 2,533  |
| R5 年医療回数 | 247 | 275 | 290   | 195 | 259 | 225 | 334   | 258  | 172  | 171 | 210 | 199 | 2,835  |
| R6 年総合計  | 878 | 905 | 832   | 852 | 811 | 819 | 965   | 850  | 849  | 798 | 780 | 891 | 1,0230 |
| R5 年総合計  | 907 | 973 | 1,051 | 909 | 980 | 949 | 1,077 | 958  | 911  | 820 | 826 | 855 | 1,1216 |

問回数も大きく減少してしまいました。

また、リハビリ利用者数も伸び悩みがありました。当訪問看護ステーションで、リハビリテーションを提供できることが周知できるように、居宅事業所との関係構築に努めてまいります。

#### 2, 目標

##### 1) スタッフの増員について

サテライト中町訪問看護ステーションは、上記に記載したように職員採用ができ運営体制が整いました。成城訪問看護ステーションについては常勤看護師 3 名のうち、1 名が産休予定となっています。常勤看護師 2 名で 24 時間の緊急時対応等を行うことになり、負担が大きくなります。7 月から非常勤で 1 名の採用が決まっていますが、緊急対応は不可能

なため、できるだけ早い常勤職員の採用が必要です。紹介会社からの問い合わせは多数ありますが、条件が合わず面談に繋がらないことがほとんどです。

毎年、課題には挙げていますが訪問看護ステーションのホームページ更新が行えていないため、R7年度は新規採用だけでなく、新規依頼にもつながるように一新したいと思っています。

## 2) スタッフの学びの機会の提供

サテライト中町訪問看護ステーションと合同カンファレンスは月1回実施を目標としていましたが、3月から実施できていない状況です。成城訪問看護ステーションで特別訪問看護指示（介護保険利用者で病状の急性増悪の状態になった時に、医師の指示により1月に1回、2週間を限度として医療保険利用で訪問が毎日可能）による利用者が増えて、時間確保が難しかったこともありました。しかし、新しいスタッフとの情報共有、業務連携も必要なため令和7年度は定期的カンファレンスを再開していきます。サテライト中町訪問看護ステーションで採用した看護師のスキルアップを図るため令和7年4月から成城訪問看護ステーションでの研修を計画しています。

外部研修に参加する機会もありますが、一部のスタッフのみに留まっています。スタッフ全員のスキルアップや意欲向上のためにも学ぶ機会を提供することは大切です。スタッフの興味を含め、有意な研修は積極的に声掛けして参加を促していきます。

# 令和 6 年度 事業報告書

祖師谷ケアセンター

## 概況

令和 6 年度も地域密着型通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業で運営を行いました。  
非常災害計画や業務継続計画を基に地域懇談会等での自治会や地域住民との会合の場にて  
非常時に力添えや心寄せをいただけるよう、平時より話題にあげお願いに努めています。

## 事業運営

### 1) 目標稼働率 75%以上を目指します

春先の不調が多い 4 月以降は目標を上回る稼働で、年間平均稼働率は 83%超でした。  
“利用定員＝登録数”を常に目指し、祝日・年末年始休業に伴う振替利用やご都合等での  
スポット利用を積極的にお声がけし、事業所全体で稼働率向上に取り組みました。

### 2) 機能訓練活動の充実と、より効果的な身体機能の維持向上を図ります

機能訓練指導員による体力測定や評価、マシントレーニングの取り組み内容や効果、又  
手指巧緻性維持手先リハビリは活動を写真入りで可視化し、ご自宅や居宅支援事業所と  
共有しより意欲的に主体的な参加実現に努め、週間利用頻度率の高維持に繋がりました。

### 3) キャリアアップを図り、サービスの質の向上を目指します

法人内外及び Web 研修を積極的に 27 研修を受講し、専門的知識を得る機会を確保し、  
参加者による伝達研修を通しチーム全体のスキル向上、更なるチーム育成に努めました。

### 4) 運営推進会議を開催します

祖師谷地区地域密着型通所介護事業所 運営推進会議(9/20・2/21)を開催参加しました。

### 5) 世田谷区委託事業を実施します

区営高齢者住宅リラ祖師谷 生活協力員の委託業務を実施しました。

## 令和 6 年度 実施状況

地域密着型通所介護・介護予防日常生活支援総合事業（定員 18 名）

|        | 4 月    | 5 月    | 6 月   | 7 月    | 8 月    | 9 月    | 10 月   | 11 月   | 12 月  | 1 月    | 2 月    | 3 月   | 計     |
|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|
| 稼働日    | 25     | 24     | 25    | 26     | 26     | 23     | 26     | 24     | 24    | 23     | 22     | 25    | 293   |
| 実人数    | 35     | 38     | 39    | 42     | 36     | 39     | 39     | 42     | 42    | 44     | 40     | 40    | 476   |
| 延人数    | 337    | 347    | 377   | 412    | 369    | 335    | 387    | 376    | 368   | 378    | 360    | 348   | 4394  |
| 1 日平均数 | 13.4   | 14.4   | 15.0  | 15.8   | 14.1   | 14.5   | 14.8   | 15.6   | 15.3  | 16.4   | 16.3   | 13.9  | 14.9  |
| 稼働率    | 74%    | 80%    | 83%   | 88%    | 78%    | 80%    | 82%    | 87%    | 85%   | 91%    | 90%    | 77%   | 83%   |
| 報酬額:万  | 393    | 397    | 446   | 496    | 439    | 401    | 457    | 436    | 433   | 475    | 419    | 406   | 5198  |
| 報酬前年比  | -7.3%↓ | -9.1%↓ | 4.9%↑ | 14.5%↑ | -2.8%↓ | -9.4%↓ | -1.5%↓ | 11.2%↑ | 4.0%↑ | 16.7%↑ | 13.5%↑ | 4.3%↑ | 2.9%↑ |

| 介護度別 | 事業対象者 | 要支援 1 | 要支援 2 | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 割合   | 0.0%  | 4.8%  | 7.3%  | 17.0% | 39.0% | 24.3% | 2.4%  | 4.8%  |

## 課題

現状の運営は安定し落ち着いている今だからこそ、IT の活用及び先を見据えて中長期的に  
確固たる職員体制の構築・継続的利用者獲得ができるよう検討していきたいと考えます。

## 令和 6 年度事業報告

祖師谷介護保険サービス

### 1. 令和 6 年度の運営状況

令和 6 年度より職員 2 名体制で事業運営しております。令和 6 年度のプラン作成状況は新規依頼が 15 名、要支援 87 名、要介護 909 名の合計 996 名のプランを作成し、前年より 26 件上回っております。認定調査の受託件数は 58 件と、月間 6 件を目標としていましたが 32 件下回り、目標未達成となります。

プラン作成数は前年より 26 件増加、月平均 2.1 件上回っております。新規の依頼件数は前年度を下回っております。新規利用者の依頼先はあんしんすこやかセンターが主でした。

#### 実績

プラン作成（目標件）目標 70 件 1 名 35 件

|      | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計  |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|-----|
| 利用者数 | 72  | 72  | 72  | 77  | 78  | 75  | 78   | 79   | 78   | 79  | 76  | 75  | 909 |

#### 新規利用者・利用終了者

|      | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|----|
| 新規件数 | 0   | 0   | 2   | 2   | 0   | 2   | 3    | 4    | 1    | 1   | 0   | 0   | 15 |
| 終了件数 | 0   | 2   | 0   | 0   | 5   | 1   | 3    | 1    | 2    | 0   | 1   | 4   | 19 |

#### 終了時の状況

| 理 由   | 人数 | 理 由         | 人数 | 理 由     | 人数 |
|-------|----|-------------|----|---------|----|
| 死 亡   | 4  | 有料老人ホーム入所   | 6  | 利用中止    | 3  |
| 他居宅移管 | 3  | 特別養護老人ホーム入所 | 1  | あんすこに移管 | 2  |

#### 介護度別利用者数

|    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 支援 | 7  | 8  | 8  | 8  | 8  | 8  | 8   | 8   | 7   | 7  | 6  | 4  | 87  |
| 介1 | 16 | 15 | 15 | 15 | 15 | 14 | 16  | 17  | 16  | 16 | 14 | 14 | 183 |
| 介2 | 33 | 33 | 36 | 39 | 29 | 38 | 38  | 36  | 38  | 37 | 38 | 38 | 433 |
| 介3 | 10 | 11 | 12 | 13 | 13 | 12 | 13  | 15  | 15  | 16 | 16 | 14 | 160 |
| 介4 | 10 | 10 | 6  | 7  | 8  | 8  | 8   | 9   | 7   | 6  | 6  | 6  | 91  |
| 介5 | 3  | 3  | 3  | 3  | 3  | 3  | 3   | 2   | 2   | 2  | 2  | 3  | 32  |

\*支援には総合事業対象者も含む

#### 認定調査受託状況（予定 月6件）

|          | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 調査<br>件数 | 5  | 3  | 4  | 5  | 6  | 4  | 4   | 4   | 6   | 6  | 5  | 6  | 58 |

#### 研修参加状況

| 主 催                | 回数 | 主 催             | 回数 |
|--------------------|----|-----------------|----|
| 祖師谷地区連携医事業         | 6回 | 砧地域合同地区包括ケア     | 2回 |
| 砧保健福祉センター保健福祉課     | 1回 | 世田谷区ケアマネジャー連絡会  | 1回 |
| 世田谷区介護保険課介護認定事務審査係 | 1回 | 世田谷区人材育成・研修センター | 4回 |

## 2. 今年度の重点目標に対しての評価

職員2名体制で目標件数70件に対して月平均75件で達成しております。周辺のあんしんすこやかセンターからご紹介いただき目標を達成させていただいております。ご紹介頂いた中にはサービスに繋がらない案件もございましたが、あんしんすこやかセンターとの信頼関係含め、病院との連携が図れるように引き続き目標達成、維持に向けて業務の質・向上に取り組み、あんしんすこやかセンター、医療機関等の研修に参加し、信頼関係と連携の構築を図り、今年度目標の80件に向けて鋭意努力して参ります。

# 令和6年度事業報告書

鎌田ケアセンター

## 1.概況

令和6年度の利用につきまして上半期は前年度比でほぼ横ばいでしたが、下半期は順調に推移しまして、結果として前年比約14%の利用増となりました。理由としては、近隣のデイサービスの廃業や事業形態の変更などがあったことで、入浴サービスなどの需要が増え営業活動が比較的順調に進んだことが挙げられます。

しかし、今年度も職員体制に関しては年間通して安定しませんでした。介護士は昨年度から補充ができておらず、利用増が見込める状態であっても送迎や入浴に職員の増員ができないなど、それに見合った受け入れ態勢が整えられない状態が続いています。また、その状況を補うために派遣人材に頼ることで結局人件費がかさみ、利用増ではありましたが収支は昨年とほとんど変わりませんでした。

法人内の他デイサービスにおいても特に送迎スタッフ不足は深刻で、年間通して応援体制を敷かざる得ないほどの状況でした。今後は採用活動の充実はもちろんのこと、法人内通所事業所相互の職員連携が出来なければ、運営はさらに厳しくなってくると思われます。

運営内容に大きな変化はありませんが、機械浴槽・ミスト浴槽・一般浴槽と3種類の浴槽に変更したことで、ご利用者の状態に合わせて入浴できるという点で変わらない好評を得ています。

レクリエーションは体操など体を動かすプログラムを中心に、書道や手工芸などの作品作りを適時実施することで、活動にメリハリをつけることが出来ました。また、脳トレにおいても内容・種類を充実し興味を持って取り組んで頂けるようにできるよう工夫をしています。

区営高齢者住宅生活協力員業務は、安否確認を中心に前年度と同様実施しました。

## 2.実施状況

### 収入

|       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月 | 1月   | 2月   | 3月   | 合計   |
|-------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|
| 総収入:万 | 397 | 392 | 405 | 452  | 412  | 401  | 445  | 409  | 373 | 409  | 403  | 440  | 4938 |
| 収入前年比 | 4%↑ | 2%↓ | 2%↓ | 10%↑ | 11%↑ | 17%↑ | 18%↑ | 12%↑ | 4%↑ | 35%↑ | 32%↑ | 26%↑ | 14%↑ |

### 通所介護・日常生活支援総合事業通所介護（定員25名）

|        | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計   |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 稼働日    | 25   | 24   | 25   | 26   | 26   | 23   | 26   | 24   | 24   | 23   | 22   | 25   | 293  |
| 実人数    | 42   | 43   | 43   | 44   | 43   | 47   | 46   | 46   | 41   | 41   | 42   | 41   | —    |
| 延人数    | 360  | 357  | 363  | 393  | 366  | 352  | 398  | 362  | 336  | 363  | 356  | 373  | 4311 |
| 1日平均   | 14.4 | 14.9 | 14.5 | 14.7 | 14.1 | 15.3 | 15.1 | 15.1 | 14.0 | 15.8 | 16.2 | 14.9 | 14.7 |
| 稼働率(%) | 58%  | 60%  | 58%  | 59%  | 56%  | 60%  | 60%  | 60%  | 56%  | 63%  | 65%  | 60%  | 59%  |

### 介護度別割合

|         | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|
| 通所・総合事業 | 2%   | 0%   | 10%  | 24%  | 39%  | 12%  | 12%  |

# 令和6年度事業報告書

鎌田介護保険サービス

## (1) 重点目標の達成について

### 1. 事業運営について

今年度、外部環境において、介護保険法のプラス改定に伴い報酬の微増があった。一方、内部環境においては、ケアプランの新規依頼を積極的に受け入れケース数の安定した確保に努めた。これに加え、介護予防・日常生活支援総合事業の委託受託、介護保険認定調査の受託、世田谷区からの要請により個別避難行動計画調査依頼（全6件）の協力、又、退職者の発生はなく3名体制が維持できた結果、サービス活動収益計17,662/（単位：千円）と+77万5千円増収し昨年を上回る事が出来た。主な収支の差としては、介護報酬：前年度比107%であった。新規開始利用者数が27名（昨年50名）に対し終了者数が26名（昨年28名）と終了者数が下回り1件純増した。しかし、目標金額、サービス活動収益計19,000/（単位：千円）にはとどかず未達成となり▼133万円程乖離した。

さらに、ケアマネジメント力の向上及び虐待・感染症に対する認識を高める事を目的に、「法人ケアマネ連絡会（事例検討会/虐待防止・感染症対策委員会）」を再開、委員会を新たに設置した。法人内のケアマネジャー同士が施設見学や事例検討、虐待防止及び感染症対策委員会開催を通して、意思疎通を深め、より良い支援を検討した。

来年度は、質の担保とコンプライアンスを遵守しながら介護支援専門員1人当たりの上限件数を引き上げ、財務基盤の安定的強化と共に人材確保に努めていく。

## 《実績》

### 新規利用開始者

|     | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 新規  | 2  | 4  | 2  | 1  | 4  | 0  | 4   | 2   | 3   | 0  | 0  | 5  | 27 |
| 前年度 | 7  | 1  | 0  | 9  | 11 | 2  | 2   | 2   | 9   | 0  | 5  | 2  | 50 |

### 利用終了者

|     | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 終了  | 0  | 3  | 1  | 2  | 0  | 3  | 1   | 3   | 4   | 5  | 3  | 1  | 26 |
| 前年度 | 0  | 3  | 2  | 3  | 4  | 4  | 2   | 3   | 2   | 2  | 2  | 1  | 28 |

### 認定調査（目標/月8件）

|      | 4月  | 5月  | 6月  | 7月   | 8月  | 9月   | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月   | 3月  | 合計  |
|------|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|
| 月別件数 | 5   | 7   | 2   | 9    | 7   | 9    | 7   | 6   | 5   | 7   | 7    | 8   | 79  |
| 前年度  | 15  | 13  | 11  | 7    | 8   | 5    | 11  | 9   | 8   | 10  | 7    | 9   | 113 |
| 達成率  | 33% | 54% | 18% | 129% | 88% | 180% | 64% | 67% | 63% | 70% | 100% | 89% | 70% |



## 終了時の状況

| 理 由       | 人数 | 理 由  | 人数 |
|-----------|----|------|----|
| 死亡        | 10 | 転居   | 4  |
| 施設入所（入院含） | 6  | 状態改善 | 1  |
| CM交代      | 5  |      |    |

## 月別プラン作成数（目標月 105 件）＊介護・予防含

|      | 4 月  | 5 月  | 6 月  | 7 月  | 8 月  | 9 月  | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月  | 2 月 | 3 月  | 合計    |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-------|
| 月別件数 | 106  | 110  | 106  | 105  | 105  | 109  | 109  | 106  | 107  | 107  | 102 | 108  | 1,280 |
| 前年度  | 99   | 94   | 97   | 101  | 106  | 103  | 101  | 98   | 103  | 103  | 107 | 107  | 1,219 |
| 達成率  | 109% | 123% | 110% | 110% | 103% | 106% | 111% | 107% | 100% | 106% | 97% | 100% | 107%  |

## 介護度別担当利用者数

|     | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計  |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|-----|
| 支援  | 1   | 2   | 2   | 2   | 2   | 2   | 2    | 2    | 2    | 2   | 2   | 2   | 23  |
| 介 1 | 31  | 31  | 33  | 31  | 32  | 31  | 33   | 30   | 31   | 30  | 30  | 33  | 376 |
| 介 2 | 46  | 46  | 45  | 46  | 47  | 47  | 48   | 48   | 47   | 46  | 44  | 42  | 552 |
| 介 3 | 15  | 15  | 14  | 14  | 14  | 15  | 14   | 13   | 13   | 12  | 12  | 13  | 164 |
| 介 4 | 5   | 6   | 7   | 7   | 8   | 7   | 6    | 8    | 8    | 6   | 6   | 7   | 81  |
| 介 5 | 10  | 10  | 9   | 7   | 7   | 8   | 9    | 9    | 9    | 9   | 8   | 9   | 104 |

## 研修参加状況

| 主 催           | 参加  | 主 催              | 参加  |
|---------------|-----|------------------|-----|
| 成城内科勉強会       | 1 回 | 世田谷区福祉人材・研修センター  | 5 回 |
| 喜多見地区連携医事業研修会 | 9 回 | 世田谷区要介護認定調査員現任研修 | 1 回 |
| 法人内研修         | 5 回 | 法人内CM連絡会（事例検討会等） | 6 回 |

## 特定事業所集中減算状況（サービス利用割合）

| 紹介率最高法人（80%以上減算） |           |        |              |             |        |
|------------------|-----------|--------|--------------|-------------|--------|
| 前期（3 月～8 月）      |           |        | 後期（9 月～2 月）  |             |        |
| 訪問介護             | チームケアめぐみ  | 18, 2% | 訪問介護         | チームケアめぐみ    | 17, 2% |
| 通所介護             | 鎌田ケアセンター  | 21, 8% | 通所介護         | 介護予防センタータケダ | 23, 5% |
| 地域密着<br>通所介護     | nagomi 成城 | 42, 6% | 地域密着<br>通所介護 | nagomi 成城   | 50, 6% |
| 福祉用具             | パナソニック世田谷 | 14, 9% | 福祉用具         | ダスキン世田谷     | 16, 5% |

## 令和6年度事業報告

社会福祉法人 古木会  
烏山グループホームくつろぎ

### 1. 概況

- (1) 入所者状況としては、年度当所より空床が発生したが時間を置かずに入所者を迎えることが出来ていた。一方で、年間通して月に1～2名の方が医療機関に入院するという状況が発生していた。中でも、令和7年2月3月においては、各1床の空きベッドが発生する状況となり、この事が介護報酬など収入面での大きな減収となった。

骨折や内科系の疾患、脳梗塞の発症により入院された方が3名おり、何れも施設に戻ることなく退居となった。入院者が発生しても、契約上、終了にはできず待機期間が発生するので、その間の収入減少も減収の要因となった。

一方で、複数の方から入居の申込を受け、待機者が発生する状況となった。

- (2) 職員の採用について、介護職員を採用しても短期期間で離職するなど、定着率が低い状況にあった。その為、派遣職員を採用して職員体制を整えるも、慢性的な人手不足の解消には至らなかった。結果として、年間通して派遣職員1～2名採用し続けることとなり、人件費の増加につながった。

人手不足については、当施設だけではなく介護業界全体の課題であるが、今後の職員採用や育成について検討すべき課題と考えられる。

- (3) 健康面においては、令和6年6月下旬と7月下旬にコロナウイルス感染症、10月中旬、利用者・職員にインフルエンザ罹患を確認。感染症対策をもとに対処を行った。感染症発生時は、主治医や訪問看護と連携して対応し、重症化することなく軽快となった。
- (4) 世田谷区よりシルバーピア生活協力員業務として2ヶ所（アーク上北沢・フローレル北烏山）の入居者の安否確認、相談業務を受託している。実務においては、入居者からの要望や緊急時の対応として支援事業者など関係部署と連携を図りながら支援を行った。

### 2. 利用者状況

短期間のうちに発生した2度のコロナ感染症罹患と10月にインフルエンザ罹患の期間が発生した。また、酷暑と寒気の強い期間の外出活動が実施できず、合わせて体力や筋力低下の原因となった。その為か、転倒の発生が数件あった。

全体の年齢として、4月時点で平均96.4歳であったが、入退居があり年度末では87.4歳と大きく変動している。平均介護度においては、4月時点では3.75であったが、要介護5の方の退居により翌月には2.1と変化した。その後、10月、2月に状態変化に伴う区分変更を行って要介護5と認定された2名おり、平均3.75となり年度末まで推移した。

6年度は1名の方が特養へ入所し、3名の方が医療機関へ入院され退居となった。

### 3. 季節の行事・日常の活動等

5月よりコロナ感染症が5類に移行となり、家族の面会に制限を無くして行事の開催を計画したが、6月下旬からの感染症罹患者の発生に伴い、家族を招いての行事開催は中止とした。

4月：お花見散歩 5月：菖蒲湯 9月：敬老お祝い会 12月：柚子湯・Xmas会  
1月：お正月 2月：節分 3月：雛祭り

\*各月の誕生会(記念写真・ブーケ贈呈)

日々の活動において、入居者の年齢層が70代後半から90代半ばと幅広く、身体能力・体力において差が大きい為、画一的な活動に捉われずに支援を行ってきた。身体機能及び体力の維持を目的として、ラジオ体操などの時間を午前午後に設けた。また、精神的な活性化を図るために脳トレなどの活動や季節に合わせて壁飾りを作るなど、利用者参加の活動時間を設けた。

施設の特性でもある中庭を有効活用して、園芸活動(花・野菜)の機会を作って、利用者と一緒に手入れや収穫することができた。天気の良い時には中庭で茶話会を開催するなど、楽しみの時間を設けることで、利用者の楽しみの時間となった。

### 4. 利用者の健康管理

日々のバイタルチェックと、訪問診療(1人月2回)と法人訪問看護ステーション(毎週1回)への相談や助言の下、健康管理を行った。また訪問診療でのインフルエンザ予防接種を実施。

月1回、精神科のドクターの診察を受けて処方いただくと共に、認知症に対する支援について助言をいただくことにより、安定した日常が送れるように支援することができた。

訪問歯科医の診察を受けて、虫歯の治療や義歯の作成、口腔ケアの指導をしていただくことで、健康な口腔環境を整えることができた。

6月、7月にコロナワクチン感染症、10月にインフルエンザと感染症罹患者が発生したが、主治医や訪問看護師による診察を受けて、幸い重症化する方もなく終息を迎えた。それ以外にも、体調不良時には、主治医であるクリニックと連携し、利用者の健康管理を行うことができた。

### 5. 食事について

口腔トラブルや嚥下機能の低下により、普通食での提供が難しい方が増えてきている。状態に合わせてお粥、刻み食、とろみの使用などを検討し、トラブルな

く美味しく召し上がっていただけるよう支援している。

昨年より物価高騰に伴う食材費の上昇が続いている。お米が品薄となり一時的に入手困難な状態に陥ったが、地域の米店より定期的に購入することができる様になり、利用者に食の心配をかけることなく提供できている。しかし、米価の高騰が止まず、今後、食材費の見直しが必要と考える。

## 運営状況

### 1. 経営状況

ベッド管理として、年間延べ 536 床の空床が発生したため、大きな減収となり経営を圧迫する結果となった。入居状態としては満床であるものの、入院による利用がない期間が多く発生した為、収入が減収となる大きな要因となった。

空床発生時には、前年度同様に居宅支援事業所やあんしんすこやかセンター、生活支援課、地域支援担当などに空き状況を知らせることにより、早期の入所や多数の問い合わせに繋がった。結果として、年度末時点で待機者が発生する状態となった。待機者が発生するに至った要因として、施設の入居費用が低額であることが大きく、低所得者や生活保護受給者からも入所対象施設として検討されているところにある。

区内において多数のグループホームが営業しており、費用面のメリットだけではなく、サービスの質の向上を図って、安心して選んでいただける施設にしておく必要がある。

人員面においては、職員が定着率せず入職、退職が繰り返される時期があった。サービス体制の維持の為、派遣職員を採用とした。職員が定着せず年間通して複数の派遣職員を採用したことも負担となった。また、直接雇用とする職員を採用するにあたり、紹介業者への支払も高額になり、合わせて人件費の増加となった。

### 2. 運営推進会議

運営推進会議の開催にあたり、昨年度まで地域代表（町会関係者）の出席を図る為に、開催日程の検討を行ったが、週末の開催となると行政・家族の代表者の出席が困難となることから、これまで通りの開催曜日として前年度同様に年 6 回（奇数月）開催した。開催にあたって、皆様には毎回開催の案内状を送付していますが、特定の家族が参加となってしまった。他のご家族様が参加できない背景として、現役世代が多く平日の出席は難しいというのが多数の方の状況でした。また、ご家族様自身も高齢であり、出向くことが大変であるとの回答もありました。

### 3. 職員研修について

サービスの質の向上を目指して、全職員を対象に各種研修に参加した。人員に余裕がない為、主に Web 研修を受けることとなった。職員の認知症に対する理解

を深めるべく、認知症ケアの受講の機会を設けて、認知症を有する利用者を支援する上で必要な知識を取得した。

研修の受講にあたっては、世田谷区認知症対応型共同生活介護事業所を対象とした研修助成制度を活用した。

#### 4. 福祉サービス第三者評価の受審

今年度は免除であった為、事業所によるサービスの自己評価を行い、評価結果を世田谷区に報告した。

#### 5. 公益的な取組みについて（社会貢献事業）

敷地内1Fの多目的ルームにおいて、月1回NPO法人による地域支援事業が実施されており、使用時には協力を行っております。

#### 6. 今後の課題

年間通して職員不足が続き、安定した勤務体制がとれず職員の公休が繰越になっている。適切な労働環境とするためにも引き続き職員採用を行う必要がある。

介護の質の向上に向けて、各種の研修に参加する機会を作り、職員のブラッシュアップを図りたい。

業務の標準化を図るべく取組みを行っているが、慢性的な人手不足に陥り、日々の業務に取り組むのが精一杯の状態となっている。全体的な見直しに及ばずとも、可能なところから見直しを図り業務の標準化を図る必要がある。

### 《資 料》

#### 入居者状況

##### 1. 年齢（3月）

全体平均年齢：87.4歳

男性1名：平均81歳 ・ 女性6名：平均88.5歳

##### 2. ベッド稼働状況

|        | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月   | 3月   | 合計   |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|
| 入居者数   | 8   | 8   | 8   | 9   | 8   | 8   | 8   | 8   | 8   | 8   | 7    | 7    | 95   |
| 延人数    | 198 | 229 | 240 | 245 | 248 | 224 | 247 | 240 | 248 | 229 | 184  | 217  | 2749 |
| 稼働率(%) | 133 | 160 | 160 | 180 | 133 | 133 | 114 | 114 | 114 | 100 | 77.7 | 77.7 | 118  |
| 新規入居者  | 0   | 0   | 0   | 1   | 1   | 0   | 1   | 0   | 0   | 2   | 0    | 0    | 3    |
| 退去者    | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0    | 1    | 4    |

##### 3. 退居状況

| 行き先       | 人数 | 行き先  | 人数 |
|-----------|----|------|----|
| 特別養護老人ホーム | 1  | 医療機関 | 3  |

#### 4. 入居者介護度

|     | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 支援2 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  |
| 介護1 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  |
| 介護2 | 3  | 4  | 4  | 5  | 5  | 5  | 6   | 6   | 6   | 6  | 5  | 5  |
| 介護3 | 4  | 4  | 4  | 4  | 3  | 2  | 1   | 1   | 1   | 1  | 0  | 0  |
| 介護4 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  |
| 介護5 | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 1  | 1   | 1   | 1   | 1  | 2  | 2  |

平均介護度（3月）：3.75

#### 5. 入居期間（令和6年3月31日現在）

| 1～2年 | 2～3年 | 3～4年 | 4～5年 | 5年以上 |
|------|------|------|------|------|
| 5    | 1    | 2    | 1    | 1    |

令和7年1月～3月末で退居された方の平均入居期間・・・1.080日

#### 6. 研修

| 開催月 | 研修テーマ          |
|-----|----------------|
| 8月  | 虐待防止・権利擁護・身体拘束 |
| 9月  | 褥瘡予防           |
| 10月 | ターミナルケア        |
| 10月 | 腰痛予防           |
| 11月 | 感染症対策          |
| 11月 | ストレスマネジメント     |
| 12月 | プライバシー保護       |
| 12月 | ハラスメント         |
| 1月  | 認知症ケア          |
| 2月  | 事故予防           |
| 3月  | 接遇マナー          |

## 令和 6 年度事業報告

社会福祉法人 古木会  
高齢者一時生活援助施設ほのぼの

### 1. 概況

令和 6 年度も前年度同様に自立高齢者や介護を必要とする方の受入を行った。前年度比較して介護量が増加傾向にあった。一方で、介護認定を受けていない方は医療機関とのつながりの無い方も複数名いらした。

6 月、7 月と併設施設においてコロナ感染症が発生したことから、一時的に受入を中止した時期もありましたが、合計 14 名延べで 626 名の支援を行った。

保護に至った経緯としては、大きく分けると徘徊からの保護、虐待からの保護の 2 つに分類された。また、要介護認定を受けている方が 6 名、認定を受けていない方が 8 名、このうち 3 名の方については、入居期間中に認定を受けている。

入居後の様子として、保護の状況を理解して施設での生活を受け入れる方と理解できず強い帰宅を訴える方がおりました。強度の不穏や攻撃的な言動などが確認された方は、担当ケースワーカーと連携して対応してきた。

入居にあたり、諸情報の無い方もおり、関係部署からの情報提供を受けて支援を行った。特に医療機関と関わりの無い方については、併設施設の嘱託医による診察・治療の機会を作り、入居期間中の適切な健康管理を行っております。

また、ハード面において、歩行器で移動される方や身体的に大柄な為、準備していたベッドでは危険な状態が発生することから、状況を世田谷区に報告すると共に介護用ベッドの導入を働き掛け、令和 7 年 1 月に 2 床の導入となった。また、転倒リスクの高い方も居ることから、転倒予防としてセンサーの導入を行った。

### 1. 利用者状況

今年度の入居者は、主に在宅生活困難（独居及び介護者による虐待）の方や警察保護による緊急ケースなど受け入れ対応を行った。

独居の方については、介護認定がなく医療機関との関わりもない状態にあり、在宅に戻ることが適切ではないと思われる状況ではあったが、本人が納得せず帰宅される方もいた。虐待の方については、自宅の環境が整うまで待機となった方や自宅以外の場所で生活されるなど、在宅復帰まで時間を要す方が多かった。

令和 6 年度の入居期間については、3 泊 4 日の短期で退居された方や長期滞在（220 日）となった方がおり、平均すると 67 日の滞在期間となった。令和 5 年度からの滞在者も在籍されており、2 名の方が年度を跨ぎ平均 204 日（それぞれ 220 日、188 日）と長期化していた。

年齢層としては 78 歳から 99 歳と広範囲に渡っていた。

## 2. 利用状況に関する実績

### (1) 年間入退所者数

入居者数・・・14名 退所者数・・・13名

※前年度からの利用継続者・・・2名、次年度へ利用継続者・・・1名

### (2) 月別利用者数 (月平均利用者 2.75名)

|        | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 入居者(人) | 3  | 2  | 1  | 5  | 3  | 4  | 5   | 3   | 2   | 2  | 2  | 1  | 33  |
| 利用延日数  | 70 | 33 | 30 | 64 | 66 | 72 | 66  | 64  | 38  | 50 | 42 | 31 | 626 |
| 入居者    | 1  | 1  | 1  | 0  | 0  | 2  | 2   | 1   | 1   | 2  | 1  | 0  | 12  |
| 退去者    | 1  | 0  | 3  | 0  | 0  | 0  | 0   | 3   | 0   | 3  | 1  | 1  | 12  |

### (3) 年間利用率 68.34% (5名定員中)

### (4) 入所期間 (昨年度を含む)

6ヶ月未満：10名 6ヶ月～1年未満：4名 1年以上：0名

### (5) 平均利用日数 (1人あたり) 18.97日

### (6) 年齢構成

65～69歳：0名 70～75歳：3名 76～79歳：6名 80～84歳：2名  
85～89歳：4名 90歳以上：1名 平均年齢：80.94歳

### (7) 認知症等を有すると判断できる入居者：7名

### (8) 要介護度別入居者数

| 未申請 | 支援1 | 支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 |
|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|
| 9   | 1   | 1   | 2    | 2    | 1    | 0    | 0    |

### (9) 退所後の行き先 (年度内退所者13名中)

在宅(自宅)・・・2名  
施設入所(養護老人ホーム・有料ホーム他)・・・9名  
医療機関・・・2名

## 4. 主な事業実績と改善の取り組み

### (1) 行政との連携について

保護対象者の入居にあたり、緊急保護の場合は担当警察署と高齢福祉課及び保健福祉課担当者間で情報共有後、施設宛に連絡を受けて入居に至っている。このような緊急保護の方の場合、個人の情報(病状・服薬情報・身体状況など)が不明な状態で入居されることが多く、入居後に本人から聞き取りを行い、後日、支援担当者と共有するなど連携を図っている。その他、介護・医療の情報が全くない方もおり、日々の支援の中で状態を把握するように対応してきた。特に薬や食材へのアレルギー系の情報が不明な場合の対応に苦慮する事が何度あった。

入居後は、高齢福祉課への月次実績報告書を提出する他、退居後の生活支援に向けての本人の意向や希望、健康状態の変化(不穏行動の有無や疾患の状態等)を担当保健福祉課などへ随時報告している。



休日及び緊急時の対応については、高齢福祉課、担当保健福祉課と改めて確認し、施設スタッフが円滑な対応が行えるように周知をしている。

## (2) 入居者への支援について

・入居者に対しては、入所後に個人情報や医療関連の情報（病状・服薬情報・身体状況など）の聞き取りを行い、スタッフ間で共有することにより、統一した支援を行うようにした。また入所中の利用者の行動や心境等については詳細に記録し、職員間の申し送りを通して情報の共有を行った。

・身体機能の維持を目的とし、個々の状態に応じて居室の掃除、洗濯、入浴等は自立を基本に支援しました。しかし、認知症や身体障害などにより自身ではできない入居者もあり、一部への支援や介助なども行なった。

・健康管理については、入居前の医療機関と連携が可能な方は、保健福祉課と調整して受診や処方薬の受取など、在宅と変わらない状態の継続ができています。一方で、医療機関との関わりの無い方や医療情報の確認が困難な方については、日々のバイタルチェックの数値や状態などを注意深く観察し、状態の変化や気になることがある場合は、緊急搬送や併設事業所の訪問診療医の協力を得て、診察や治療、予防接種や内服管理などを依頼し体調の管理に努めてきた。

・緊急入所にて受入れた入居者については、衣類の持参がなく日常的な着替えができない方もあり、施設共用衣類の貸与や法人内他施設や保健福祉課からの寄付などの対応を行い、衛生的な生活ができるよう支援してきた。

## (3) 安全面・建物管理・衛生面について

施設建物の維持管理については、高齢福祉課と連携の下、保守・点検を行った。専門知識が必要な部分については、下記業者に再委託し実施した。

| 点検内容       | 委託業者       | 実施回数等 |
|------------|------------|-------|
| 消防設備点検     | 中央報知器      | 年2回   |
| 昇降機設備点検    | 東芝エレベーター   | 年4回   |
| 館内床清掃      | キングランメディケア | 年3回   |
| 樹木剪定       |            | 年1回   |
| カーテンメンテナンス | キングラン商事    | 年1回   |
| 建物設備点検     |            | 3年に1回 |

## (4) マニュアルの作成

入居の相談から受入れ対応及び緊急時の対応方法など、昼夜問わずに来所される入居者に対応する為、勤務する職員が円滑に受入れをできるように、マニュアルを作成するとともに、緊急時の対応を含め適宜更新を行った。

## 5. 次年度の課題

入居される方の状態は、それぞれが異なり、自立度の高い高齢者の方、認知症状や身体的介護等の必要な方、精神的な疾患を有するのではと思われる方も入居される為、対応する職員の介護技術や認知症への理解、医療的知識の習得とスキルアップは引き続き必要である。また、施設内における安全管理として環境整備に継続して取り組む必要がある。

## 1 概況

今年度も運営・経営の安定を目標に取り組んでまいりましたが、3月末で5部屋の空床状態が続き収入面において介護報酬の減収となっています。

空き状況への問い合わせや施設見学などがありましたが、入居の申し込みまでには至っていません。人員不足により管理者も介護業務に従事せざるを得ない状況のため営業活動に十分な時間を割くことができず、FAXで空室案内をする活動に留まり目標達成が困難な状況でした。

運営面では、勤務体制の安定を目標としてきましたが、職員不足の状況は解消できていません。11月・2月に常勤職員が採用されましたが人員不足解消になっていない為フロアが職員一人体制になる勤務日が発生しています。非常勤職員などの採用で勤務体制を整え派遣職員を減らし人件費削減が必要と考えます。

## 2 実績

## (1) 介護報酬状況

《金額単位: 万》

|      | 4月           | 5月           | 6月           | 7月           | 8月           | 9月             | 10月          |
|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|----------------|--------------|
| 介護報酬 | 457<br>(568) | 465<br>(587) | 509<br>(537) | 498<br>(544) | 496<br>(546) | 399<br>(506)   | 441<br>(510) |
| 利用料等 | 263<br>(276) | 305<br>(276) | 255<br>(262) | 253<br>(256) | 242<br>(271) | 219<br>(246)   | 200<br>(244) |
|      | 11月          | 12月          | 1月           | 2月           | 3月           | 合計             |              |
| 介護報酬 | 503<br>(539) | 500<br>(566) | 393<br>(511) | 393<br>(508) | 427<br>(484) | 5481<br>(6406) |              |
| 利用料等 | 256<br>(246) | 264<br>(250) | 200<br>(248) | 200<br>(312) | 199<br>(301) | 2751<br>(3188) |              |

## 3 入居状況

|         | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|
| 入居者数    | 16   | 16   | 15   | 15   | 14   | 14   | 15   |
| 延べ人数    | 498  | 494  | 450  | 465  | 434  | 420  | 442  |
| 稼働率 (%) | 85.5 | 83.9 | 83.3 | 83.3 | 77.8 | 77.8 | 79.2 |
| 2階      | 8    | 9    | 9    | 9    | 8    | 8    | 8    |
| 3階      | 8    | 7    | 6    | 6    | 6    | 6    | 7    |
| 退去者数    | 1    | 1    | 0    | 0    | 1    | 0    | 0    |
| 新規入居者   | 0    | 1    | 0    | 0    | 0    | 0    | 1    |
|         | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計   |      |
| 入居者数    | 15   | 13   | 13   | 13   | 13   | 172  |      |
| 延べ人数    | 450  | 443  | 403  | 364  | 390  | 5253 |      |
| 稼働率 (%) | 83.3 | 79.4 | 72.2 | 72.2 | 75.4 | 79.4 |      |
| 2階      | 8    | 7    | 7    | 7    | 7    | 95   |      |
| 3階      | 7    | 6    | 6    | 6    | 6    | 77   |      |
| 退去者数    | 0    | 1    | 0    | 0    | 0    | 4    |      |
| 新規入居者   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 2    |      |

|    | 男 | 女  | 介護度 |   |   |   |   | 平均年齢 | 平均介護度 |
|----|---|----|-----|---|---|---|---|------|-------|
|    |   |    | 1   | 2 | 3 | 4 | 5 |      |       |
| 全体 | 3 | 10 | 2   | 4 | 3 | 2 | 2 | 88.3 | 2.8   |
| 2階 | 1 | 6  | 2   | 2 | 1 | 0 | 1 | 87.4 | 3.1   |
| 3階 | 2 | 4  | 0   | 2 | 2 | 2 | 1 | 89.3 | 3.8   |

令和7年3月30日現在

#### 4 利用者状況

各ユニットで平均年齢の上昇、介護度も進行の傾向が認められ、より手厚い介助（身体介護・排泄介助・食事介助）を必要とされる方が増加しております。

入所されている男性利用者におきまして、皮膚科往診にて治療・経過観察を行っていましたが、改善が見られない状況が続いていたためご家族様、往診医と協議を重ねた結果専門的な検査と治療が必要であるとの判断に至り、往診医での検査・治療が開始されました。今後手術予定です。

今後も利用者様の健康状態の変化に迅速に対応できるようご家族や主治医であるみのわ内科、成城訪問看護ステーションサテライト中町訪問看護ステーション・往診医との連携をより一層強化してまいります。

#### 5 運営状況

##### (1) 人員確保・育成

○人員確保：本部事務局と相談しながら人材確保に努めています。新規入職者は11月と2月2名採用しています。3月には派遣職員で夜勤専従1名が退職しています。夜勤専従の退職に伴い、常勤職員の夜勤回数が増加し、他のフロアの職員が補填する状況が発生しています。またホームページの修正を行い、掲載方法の見直し行いましたが職員の獲得には至っておりません。

○人材育成：今年は法人研修と事業所内でのオンライン研修を実施してまいりました。

##### (2) 活動・地域交流

- ① 日々の活動：体操・散歩などは利用者の方々の体調や天候にもよりますが、ほぼ毎日実施。また、その日のおやつを利用者と一緒に買い出しも行っています。
- ② 季節行事：花見散歩・花壇の植替え・敬老会（食事会）・クリスマス会・節分豆まきを実施。
- ③ 誕生会：通年実施。
- ④ 町会行事への参加：天祖神社大祭・神輿が実施となり例年の地域公益事業として、ふるさとの駐車場を休憩場所として提供しました。
- ⑤ 地域公益事業として玉川消防署員の待機場所として貸し出しています。今のところ利用はありません。

##### (3) 医療連携

在宅診療（2回/月）訪問看護（概ね週1回+随時）の定期連携及び夜間・休日等、利用者緊急時は連絡、連携を図るなど随時対応しております。

(4) 運営推進会議

偶数月（6回/年）に開催。

(5) その他

- ① 消防設備点検・防災訓練：2回/年実施。
- ② 第三者評価実施
- ③ カーテンクリーニング：1回実施。居室エアコン清掃は利用者退所時に随時実施しています。

(6) 課題

- ① 空室状況の継続：空室の状態が続いており、安定的な収益確保の妨げとなっています。入居促進に向けた具体的な対策を講じる必要があります。
- ② 職員不足：慢性的な職員不足は既存職員への負担増加を招き、サービスの質の低下や離職に繋がる可能性があります。人員配置の見直しや採用活動の強化など、安定した人員確保に向けた取り組みが急務です。
- ④ 職員が働きやすい環境作り：職員が意欲を持って働き続ける環境を整備することは、サービスの質の向上に不可欠です。業務内容の見直し、研修制度の充実、コミュニケーションの活性化など、具体的に検討する必要があります。

これらの課題を踏まえ、グループホームが本来の目的を達成し、利用者の方々にとってより良い生活の場になるよう、取り組んでいきたいと思います。

# 令和 6 年度事業報告書

中町介護保険サービス

## 運営状況

令和 6 年度の職員体制は令和 5 年度から変更なく、常勤 1 名での運営となりました。

実績は、予算の目標プラン数の月 40 件には及ばず、22 件となりました。新たな職員の増員がなく、年度を終えました。事業所としても一旦は閉所と致しました。

新規プラン依頼は、介護保険新規申請も要支援予測の対象者の依頼がありました。地域の居宅介護支援事業所が介護予防支援を行っている事業所がないことと推察します。女性の介護支援専門員への依頼が主であり、当事業所には依頼がない現実がありました。

認定調査については月 15 件は可と保健福祉課には連絡しておりましたが、コロナ渦での要介護認定有効期間終了後、有効期間が 3～4 年と長期になるケースが多く、更新の調査依頼数は減。近隣の施設サービス利用者（住居地特例）の調査依頼が月 2～3 件あり、10 件程度の調査となりました。

研修は、主任介護支援専門員更新研修を修了いたしました。また、当該の地域包括支援センターでの主任介護支援専門員連絡会へ毎月参加、隔月で介護支援専門員連携の会にて勉強会、報告会の開催に参画致しました。

## 《実績》

### 新規利用開始者及び利用終了者

|    | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|----|
| 開始 | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 1    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0   | 2  |
| 終了 | 0   | 0   | 0   | 3   | 2   | 0   | 1    | 0    | 1    | 0   | 3   | 4   | 14 |

### 新規利用者紹介

| 依頼元     | 件数 | 依頼元        | 件数 | 依頼元     | 件数 |
|---------|----|------------|----|---------|----|
| 本人・家族   | 0  | 地域包括支援センター | 2  | 法人内他事業所 | 0  |
| 有料老人ホーム | 0  |            |    | 合計      | 2  |

終了時の状況（理由）

| 理由 | 件数 | 理由   | 件数 | 理由                        | 件数 | 理由    | 件数 |
|----|----|------|----|---------------------------|----|-------|----|
| 逝去 | 5  | 施設入所 | 2  | 事業所変更<br>(別荘地等エリア外へ引継等含む) | 5  | 要支援認定 | 0  |
| 入院 | 2  | 転居   | 0  | 利用なし                      | 0  | 合計    | 14 |

月別プラン作成数（目標月 40 件）

|     | 4 月       | 5 月       | 6 月       | 7 月       | 8 月       | 9 月       | 10 月      | 11 月      | 12 月      | 1 月       | 2 月       | 3 月       | 合計          |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 作成数 | 24<br>(4) | 25<br>(4) | 25<br>(4) | 24<br>(4) | 23<br>(4) | 23<br>(4) | 23<br>(4) | 23<br>(4) | 22<br>(4) | 20<br>(4) | 21<br>(4) | 18<br>(4) | 271<br>(48) |

\* ( )内は予防プラン数

認定調査数

|    | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計  |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|-----|
| 件数 | 16  | 10  | 14  | 11  | 20  | 21  | 17   | 8    | 15   | 6   | 8   | 11  | 157 |

## 令和 6 年度 事業報告

社会福祉法人 古木会  
喜多見グループホーム かつらの木

### 概況

利用者の入退所は、全体の 3 割に及ぶ 6 名が退所。6 月、11 月、令和 6 年 1 月、3 月に各 1 名ずつ計 4 名の新規入所があった。実員 15 名となっており、18 名の定員を満たすことはできなかった。

退所者のうち 1 名はご入院中に、これ以上医療費も介護費用も払えないとのご家族の経済的理由で、治療途中ではあるものの入院先から直接在宅に戻られた。他 5 名はご逝去されておりグループホームとはいえ、ご利用する方の重度化は進んでいる状況である。

人事面では、昨年度より退職者数は減少したものの、急に連絡が取れなくなり出勤しない職員が出る等、年度内に合計 2 名の退職となっている。

新規採用職員は 2 名（1 名は派遣職員）あったが、同僚とのコミュニケーションが難しく、サービスの質の維持が非常に困難な状況であり人材不足は深刻である。

月に 20 時間程度の超過勤務がほぼ職員全員に発生しており公休消化も難しい状況も変わらず、全体の 6 割以上の職員が 50 歳代後半から 60 歳代後半で、お看取りを含めた重度の介護には対応が難しい面も多い。

深刻な人出不足がある現状を踏まえると高齢の職員にも業務を頼らざるを得ない状況であり、今後職員高齢化についても昨年度同様課題となっている。

収支状況は、利用者の退去により居室の空床が続き、職員採用時の紹介料等が嵩む状況となりマイナス収支となってしまった。早期に満床にする必要があり利用者獲得が今後の課題である。

### 事業実施状況

#### 1. 入居者・退去者状況

入居者（平均介護度 2.85 平均年齢 85.8 歳（男性 86 歳 女性 85.7 歳））

|         | 4 月  | 5 月  | 6 月  | 7 月 | 8 月  | 9 月  | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月  | 2 月  | 3 月  | 合計   |
|---------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 入居者数(人) | 16   | 16   | 16   | 16  | 15   | 15   | 15   | 16   | 16   | 16   | 16   | 15   | 188  |
| 入居者延人数  | 480  | 479  | 474  | 480 | 465  | 450  | 465  | 475  | 473  | 469  | 407  | 426  | 5543 |
| 稼働率 (%) | 88.9 | 85.8 | 87.8 | 86  | 83.3 | 83.3 | 83.3 | 88   | 84.8 | 84.1 | 80.8 | 76.3 | 84.3 |
| 1F      | 8    | 8    | 8    | 8   | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 96   |
| 2F      | 8    | 8    | 8    | 8   | 7    | 7    | 7    | 8    | 8    | 8    | 8    | 7    | 92   |
| 新規入居者数  | 0    | 0    | 1    | 0   | 0    | 0    | 0    | 1    | 0    | 1    | 0    | 1    | 4    |
| 退去者数    | 0    | 1    | 0    | 1   | 0    | 0    | 0    | 0    | 1    | 0    | 2    | 1    | 6    |

|      |  |    |  |     |  |  |  |  |     |  |     |     |  |
|------|--|----|--|-----|--|--|--|--|-----|--|-----|-----|--|
| 退去理由 |  | 在宅 |  | ご逝去 |  |  |  |  | ご逝去 |  | ご逝去 | ご逝去 |  |
|------|--|----|--|-----|--|--|--|--|-----|--|-----|-----|--|

\*入居者～ 6月1名 11月1名 1月1名 3月1名 計4名  
 \*退去者～ 5月1名 7月1名 12月1名 2月2名 3月1名 計6名

2. 季節行事や誕生会は利用者の重度化等の影響もあり散歩等の外出活動が減少している。しかしながら様々な工夫をし、対応が難しい方については、晴天時に敷地内で外気浴をしながらお茶会を行う等、できる範囲で気分転換できる機会を提供した。

また、11月に喜多見あんしんすこやかセンターと連携し、喜多見地区を複数のグループホームから代表として選出された認知症の方たちがタスキを繋ぎながら地域を走る(歩く)というイベント(RUN伴-らんとともに)の参加を行った。当事業所からは利用者1名・ご家族1名の参加となった。

### 3. 利用者健康管理について

医療面での支援は、みのわ内科と山口歯科による訪問診療、法人内の成城訪問看護ステーションの訪問指導などを受けて日々の健康管理に努めた。

### 4. 感染症予防・転倒等事故防止について

感染症の予防対策として、訪問看護師等の指導を受けて職員のマスク常時使用や、利用者の手洗いや口腔ケアなどの衛生管理も徹底し感染予防に努めた。また普段の見守りを増やしながらも、ベッドセンサー設置等で工夫をしながら転倒事故防止に努めた。

### 5 運営推進会議開催について

通常通り年間6回の通常開催とした。ご家族、地域包括支援センター職員、地域住民(自治会役員)に対してご利用者状況や施設運営状況について説明、報告の機会をもった。

### 6 職員研修は法人研修・外部研修ともに再開し研修に参加することでスキルアップを図った。

職員の研修参加費等については、世田谷区職員研修費等助成事業を申請・助成金を活用し、職員の研修参加の一助となり効果を得ることができた。

\*参加研修(自衛消防訓練～消防庁オンライン研修等)職員個々に行った。

### 7 災害対策等緊急時への対応

防災避難訓練を新人職員・派遣職員を含め行ない、利用者の緊急時の避難・



誘導が円滑に対応できるように努めた。

#### 8 施設設備改修について

開設から 10 年が経過し、様々な設備の故障等が発生している最中、経年劣化の他に、認知症入居者による施設設備を損壊した事例が発生している。

認知症の入居者が施設設備を損壊した場合、原則、ご家族がその費用を負担して頂くことになっている。しかしながら、その都度修理を実施すると、今後同様の損壊事故が発生した場合に、ご家族の費用負担が大きくなることが考えられる。その為、機能的に特に支障がない状態であれば、ご利用中はそのまま使用していただき退所時のご精算としていた。

当然、ご家族にはその様な状況が発生した場合、上記の対応で同意を得ているものの、今年度内のケースでは退所後に支払いに応じない方が出てきており対応に苦慮している。

## 令和 6 年度事業報告

梅丘あんしんすこやかセンター

### 1、総合相談支援（総合相談、地域ネットワーク構築、実態把握、PR）

○総合相談では、急な状態悪化などにより介護保険申請と同時に暫定サービスが必要なケースが多く、迅速に対応を行った。また、支援や介入拒否なケースや経済困窮者への対応では関係機関との連携を図りながら支援を行った。

○地域の見守りネットの会では「地域ささえあい講座」として子どもの見守りをテーマに実施し、地域住民や関係機関とともに見守り方法の検討を図った。

○実態把握では、訪問対象者リスト訪問のほか前期高齢者への実態把握訪問を計画して実施した。訪問目標件数は 900 件であったが、1010 件の訪問を行い、目標は達成できた。

○広報紙「あんすこ便り」を年間 6 回発行し、クリニックや薬局、高齢者がよく集まる喫茶店など約 50 か所に配架を行った。

### 2、権利擁護事業（虐待、成年後見、消費者被害）

○任意後見制度やあんしん事業が必要とされる高齢者があり、手続きの案内や訪問の同行を行うなど支援を行った。

○虐待対応相談では、計 12 件のケースについて保健福祉課と連携、役割分担して事実確認や対応を実施している。進捗状況や虐待ケース会議での結果については全職員で共有を図っている。

○消費者被害では、電話訪問により詐欺手法の報告が多く寄せられ、町会自治会連合会や地区社会福祉協議会運営委員会などへの出席時に報告し注意喚起を図っている。

### 3、包括的・継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）

○北沢地域合同でケアマネジャーを対象とした事例検討会や研修会を実施し、ケアマネジャーのスキルアップを図っている。令和 6 年度は、「モチベーションアップ」「重層的支援体制整備事業」について研修会を実施した。

○地域が隣接するあんしんすこやかセンターと合同で、「梅松ケア会議」を 2 ヶ月に 1 回実施した。その中で事例検討会を 2 回実施し、地域のケアマネジャーのスキルアップに努めた。

### 4、介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防ケアマネジメント、一般介護予防事業）

○新たに専門職訪問事業では 3 件、筋力アップ教室には 8 件、地域デイサービスに 2 件に対し利用を繋げて介護予防への支援を行った。

○オンライン体操会を引き続き月 2 回継続して開催し、会の始まりには参加者同士の交流を図っている。新規の参加者が 1 名あった。

○いきいき講座は年間 4 回開催。「栄養講座」、「フレイル予防の体操講座」、「高齢期の住まい」について実施し、心身の健康維持への支援を行った。

### 5、認知症ケア推進（認知症ケアの推進）

○アクション講座を年間 6 回開催。世田谷区の条例の理解を深め、認知症への備えや認知症を恐れず安心して生活が続けられるよう啓発を行った。

○「男性介護者ぴあエールの会」、「介護者の会」を継続し、家族への支援に努めている。  
○アクションチーム「うめカフェ」では法人の協力をいただきながら毎月1回運営した。  
認知症当事者の発言の場を設けたり、「音楽会」など楽しめる内容を共に考えて実施した。  
総合相談では、認知症の方とその家族に案内を行い、新規参加者を増やした。  
○初期集中支援事業を6ケース対応し、本人に寄り添いながら早い段階から支援の導入に取り組んだ。

#### 6、あんしん見守り事業（見守り対象者の支援）

○見守りボランティアによる見守り訪問は、2名の方について継続して実施し、見守りボランティアのフォローも行い、安全に事業の運営ができています。  
○見守りフォローリストに基づき、各職員が計画的に見守り訪問を実施し、安否確認や支援の導入などを実施している。毎月の拡大ミーティングにて進捗状況の共有を図り、担当職員が不在でも緊急対応等ができるようにしている。

#### 7、在宅医療・介護連携（在宅医療・介護連携の推進）

○地区連携医事業を毎月一回実施し、ケアマネジャーや薬剤師、訪問看護師、介護サービス事業者等と多職種連携を図った。テーマは参加者よりアンケートを実施し、「障害支援」「ALSの方への支援」「訪問リハビリテーションの導入」などに決定し、医療と介護の連携が図れるように努めた。  
○入院先の病院や近隣のクリニック医師からの相談依頼があり、介護保険申請手続きや関係機関への繋ぎなど迅速に対応を行った。  
○北沢地域医療職会では年間2回、精神科医の出席のもと事例検討会を実施し、精神科領域の困難なケースについての対応を学んだ。

#### 8、地域ケア会議（地域ケア会議の実施）

○会議Aと会議Bともに2ケースずつ実施した。会議B2ケース目では「アルコール摂取が過剰な認知症高齢者」についてのテーマで検討した。今後、地域に対しアルコール依存症予防をテーマに啓発を図っていくこととなった。

#### 9、地区包括ケアの地区展開（福祉の相談窓口）

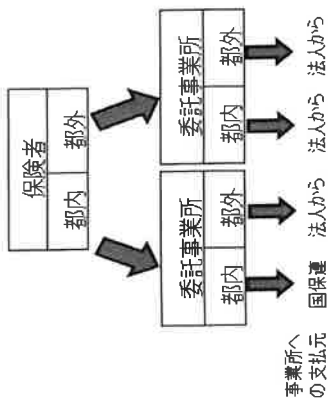
（身近な地区における相談支援の充実、参加と協働による地域づくりの推進）

○「みんなで一緒に食事会」を四者連携のもと、児童館の会場で年間3回実施した。アクションチームの認知症高齢者やボランティアにも参加いただき、多世代での交流を図ることができた。  
○令和6年度より開始となった多機関協働支援事業で、多機関での検討が必要なケース2事例について会議が開催され出席した。「高齢者と障害の子との世帯への支援」と「近隣住民へ迷惑行為を行う高齢者」についてのテーマであった。警察や保健所などの参加もあり、多機関での検討を行った。

| 梅丘                | あんすこ実績 (令和6年度) | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 前期   | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 後期   | 年間   |
|-------------------|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 延べ相談件数            |                | 562 | 503 | 507 | 630 | 533 | 525 | 3260 | 659 | 468 | 438 | 445 | 425 | 562 | 2997 | 6257 |
| うち相談拡充相談件数        |                | 2   | 3   | 3   | 8   | 1   | 1   | 18   | 5   | 5   | 2   | 4   | 2   | 4   | 22   | 40   |
| 訪問                |                | 142 | 123 | 128 | 232 | 130 | 151 | 906  | 264 | 115 | 77  | 95  | 93  | 112 | 756  | 1662 |
| 内 来所              |                | 80  | 79  | 66  | 62  | 68  | 74  | 429  | 64  | 72  | 45  | 77  | 68  | 85  | 411  | 840  |
| 記 電話              |                | 233 | 190 | 188 | 203 | 226 | 191 | 1231 | 225 | 168 | 197 | 161 | 154 | 247 | 1152 | 2383 |
| その他               |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 1    | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 3   | 4    | 5    |
| 実績把握(②③④合計)       |                | 112 | 91  | 89  | 127 | 71  | 83  | 573  | 136 | 72  | 44  | 60  | 54  | 71  | 437  | 1010 |
| ケアマネジメント実施件数      |                | 187 | 196 | 191 | 201 | 195 | 195 | 1165 | 185 | 186 | 196 | 184 | 180 | 181 | 1112 | 2277 |
| 実施件数              |                | 120 | 122 | 119 | 126 | 123 | 119 | 729  | 115 | 119 | 119 | 115 | 114 | 113 | 695  | 1424 |
| 予防給付              |                | 4   | 3   | 1   | 1   | 0   | 0   | 9    | 0   | 3   | 1   | 2   | 2   | 1   | 9    | 18   |
| 内 初回(委託含)         |                |     |     |     |     |     |     |      |     |     |     |     |     |     |      |      |
| 内 委託              |                | 21  | 22  | 21  | 23  | 21  | 18  | 126  | 18  | 18  | 18  | 16  | 15  | 15  | 100  | 226  |
| 実施件数              |                | 64  | 72  | 72  | 72  | 72  | 71  | 423  | 69  | 67  | 70  | 69  | 66  | 68  | 409  | 832  |
| 内 初回(委託含)         |                | 0   | 1   | 2   | 1   | 0   | 1   | 5    | 2   | 2   | 3   | 0   | 0   | 2   | 9    | 14   |
| 内 委託              |                | 10  | 12  | 11  | 11  | 11  | 11  | 66   | 10  | 10  | 8   | 8   | 8   | 10  | 54   | 120  |
| 実施件数              |                | 3   | 1   | 0   | 3   | 0   | 5   | 12   | 0   | 0   | 7   | 0   | 0   | 0   | 7    | 19   |
| 内 初回              |                | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 5   | 6    | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 0   | 2    | 8    |
| 実施件数              |                | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1    | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1    | 2    |
| 都外住所特別者           |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| ケアマネジメントA         |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 内 初回(委託含)         |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 内 委託              |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 実施件数              |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| ケアマネジメントB         |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 内 初回              |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 実施件数              |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| ケアマネジメントC         |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 内 初回              |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 実施件数              |                | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 地区版地域ケア会議         |                | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 2    | 0   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 2    | 4    |
| 地区包括ケア会議(地区連携医含む) |                | 3   | 2   | 2   | 3   | 1   | 2   | 13   | 4   | 2   | 2   | 3   | 4   | 2   | 17   | 30   |
| 家族介護者の会           |                | 1   | 0   | 1   | 1   | 1   | 1   | 5    | 2   | 1   | 1   | 1   | 2   | 1   | 8    | 13   |
| いきいき講座・デジタル講座     |                | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 1    | 2   | 1   | 0   | 2   | 0   | 0   | 5    | 6    |
| その他出席の会議          |                | 7   | 3   | 7   | 3   | 6   | 5   | 31   | 5   | 7   | 4   | 7   | 8   | 8   | 39   | 70   |
| 研修等出席回数(従来事業)     |                | 0   | 2   | 7   | 3   | 5   | 1   | 18   | 1   | 4   | 3   | 4   | 8   | 1   | 21   | 39   |
| 研修等出席回数(相談拡充)     |                | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 1   | 3    | 1   | 1   | 0   | 2   | 1   | 0   | 5    | 8    |

法人からの委託料振込事業所

| 保険者   | 保険者番号 | 被保険者番号 | 総合・予防 |
|-------|-------|--------|-------|
| 対象者氏名 |       | 委託事業所  |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |



# 令和 6 年度事業報告

祖師谷あんしんすこやかセンター

## 1、総合相談（相談対応・PR と地域づくり活動・実態把握）

- 相談件数は来所、電話、訪問等を含め、6,801 件であった。相談内容は毎日のミーティングで共有しインテークやアセスメント、対応に不足がないか確認した。
- 実態把握訪問件数は 1,398 件（目標件数 880 件以上）であった。区の年齢別対象者リストに基づく訪問や、あんしんすこやかセンターで作成している継続支援リストのモニタリング訪問、近隣住民や民生委員からの相談があった方の訪問、新規訪問等を行った。
- 広報誌を隔月で、町会・自治会の他に、図書館・クリニック・薬局・郵便局等約 39 カ所に配布した他、法人のホームページ、社会福祉協議会のメルマガに掲載した。
- 地区のネットワーク作りについては、町会・自治会長会議、地区社会福祉協議会運営委員会、民生児童委員協議会への参加と医療機関・商店街を訪問し PR を行った。

## 2、権利擁護事業（虐待、成年後見、消費者被害）

- 虐待会議は 8 件 20 回に参加した。家族や近隣住民、ケアマネジャーから虐待の疑いに関する相談を受けた場合は速やかに保健福祉課に連絡し、連携対応に努めた。民生委員児童委員協議会、町会・自治会長会議で啓発を行った。
- 成年後見制度や地域権利擁護事業については、相談件数は 31 件あった。成年後見センター、保健福祉課、ケアマネジャーと連携を取りながら対応し、成年後見制度・地域権利擁護事業への繋ぎを支援している。民生児童委員との情報共有会議で高齢者虐待防止の説明と啓発を行った。
- 消費者被害について、実態把握訪問の際に消費者被害防止のパンフレットを配布したり、成城警察の警察官が同行して詐欺被害防止を PR するなどして被害防止に努めた。窓口やサロン訪問等で消費者被害に関するチラシ等を配布し、被害防止の PR をした。

## 3、包括的・継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）

- 事例検討会や地区包括ケア会議を通して、地域の医療機関、介護サービス事業所、民生委員、障害者施設等の多職種・多機関との連携を図った。
- 地区内の主任ケアマネジャーと毎月連絡会を開催し、地区の課題や事例検討会等について検討した。地区では、就労継続支援事業所などを招いて「障害者の支援について」の意見交換会、ぽーときめたや障害支援関係者とともに「障害から高齢への移行支援について」「障害の施策を併用する場合のケアマネジャーの動き」の多職種事例検討会を行いネットワークの構築を図った。医療講座「低栄養について」「高齢期に多い整形疾患とリハビリ」、砧地域合同で「ヤングケアラー支援」「災害への備え」「医療と福祉の顔の見える関係づくり」をテーマに医療と介護の連携会議を 3 回開催した。
- 個別のケアマネジャー支援は 53 件あり、困難ケースに助言や同行訪問等の支援をした。
- 地域ケア会議 A を 2 回、B を 2 回開催した。

## 4、介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防ケアマネジメント、一般介護予防事業）

- 自立した生活が送れるよう、適切なケアマネジメントの実施に努め、サロンや自主グル

ープ等、地域の多様な社会資源を含めたサービスにお繋ぎした。

- 実態把握訪問時や、はつらつ介護予防講座、いきいき講座等の参加者に基本チェックリストを316件実施し、筋力アップ教室や総合事業等のサービスに繋いだ。
- 実態把握訪問やサロン訪問時に健康長寿ガイドブック、介護予防手帳、ストレッチのチラシを配布して介護予防の普及啓発に努めた。
- 普及啓発講座として12月に体力測定及び転倒しない身体づくりの講座を開催した。また、9名を2か所の筋力アップ教室につなげた。

#### 5、認知症ケア推進（認知症ケアの推進）

- 認知症について相談があった場合は、認知症ケアパスを活用しながら対応した。
- ケースに応じ認知症初期集中支援チーム事業を利用し、認知症在宅生活サポートセンターと連携し、医療機関や介護保険サービス事業者につないでいる。
- アクション講座は、地区の民生委員、サロン、公社祖師谷住宅住民を対象に開催した。また、銀行員を対象に他あんすこと合同開催した。
- 家族介護者支援として、家族会を4回開催した。
- 認知症カフェを毎月開催した。社会交流の機会が少ない認知症高齢者などが参加した。
- 広報誌で、もの忘れ相談窓口や家族会のPRをした。

#### 6、あんしん見守り事業（見守り対象者の支援）

- 町会・自治会長会議、民生児童委員協議会、サロンや医療機関、商店街に訪問して見守りチラシ、あんすこパンフレットを配布して見守りを依頼した。
- 見守りコーディネーターが中心となって6名のボランティアが活動し、6名の対象者に訪問した。新規に活動開始したボランティアは1名。新規の見守り対象者は1名である。
- あんすこ職員が20件の見守り訪問を実施した。

#### 7、在宅医療・介護連携（在宅医療、介護連携の推進）

- 窓口や訪問で在宅療養相談は326件であった。「世田谷区在宅療養資源マップ」等の地域資源を活用して情報提供や入退院・転院の支援を行った。
- 地区連携医、主任ケアマネジャーと協働で、医療講座や多職種事例検討会と砧地域合同でフレイルをテーマに医療と福祉連携懇談会を開催し、医療と介護の連携に努めた。

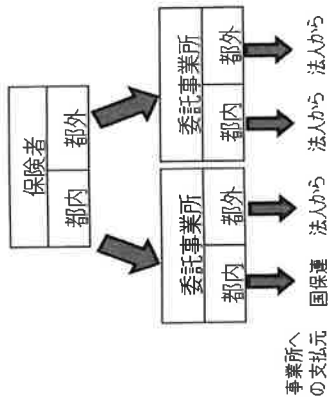
#### 8、地域ケア会議（地域ケア会議の実施）

- 地域ケア会議Bを「将来に不安を抱える高齢者の支援」「歩行困難で精神疾患もある独居高齢者の発災時の避難支援について」をテーマに2回開催し、高齢者への支援について関係者の連携を強化し、地区課題の検討を行った。

#### 9、地区包括ケアの地区展開（福祉の相談窓口）

（身近な地区における相談支援の充実、参加と協働による地域づくりの推進）

- 相談対象拡充の相談件数は32件あり、関係機関と連携して対応した。
- 毎月の四者連携会議に複数名で参加し、地区課題の検討と新たな課題の共有、その課題解決のための社会資源開発の協働に努めた。
- 「公社けやきの会」では継続して公社祖師谷住宅の課題について検討し、運動サロンや買い物・ごみ出し支援等に取り組んだ。

[illegible]

# 令和 6 年度事業報告

成城あんしんすこやかセンター

## 1、総合相談（相談対応・PR と地域づくり活動・実態把握）

○相談件数の合計は 7,741 件で、うち訪問は 2,271 件、来所は 910 件、電話が 3,363 件であった。多種多様な相談内容を聞き取りをしていく中で課題を整理、緊急性を判断し、健康上のリスクが高いケースは医療職を含める等、三職種の専門性を活かした支援と対応を行った。

○実態把握訪問では、独居高齢者や高齢者世帯、新規転入高齢者を優先的に訪問し、目標 900 件のところ 1,361 件であった。高齢男性の孤立が地区課題の一つに挙げられており「住民主体の高齢男性の活動の場」を案内し、地区活動への参画を呼びかけた。

○成城自治会の広報紙「砧」に毎月コラムを掲載したり、あんすこ便りを年 4 回発行し、あんしんすこやかセンターの事業や介護予防講座の案内などを幅広い世代へ向けた PR への取り組みをした。

## 2、権利擁護事業（虐待、成年後見、消費者被害）

○虐待対応については、所内で虐待ケース対応進行管理表を作成し、対応会議の進捗状況を情報共有し、緊急時でも迅速な対応ができるよう取り組んだ。会議は保健福祉課と連携し、年間 10 回出席し 8 ケースに取り組んだ。

○成城警察署に高齢者の実態把握訪問の同行を依頼し、自動通話録音機の設置推奨など消費者被害防止の呼びかけを行った。

○高齢者を狙った特殊詐欺や悪徳商法が続いているので、成城警察署と世田谷区経済産業部職員による消費者被害防止のいきいき講座を行い 10 名の参加があった。

## 3、包括的・継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）

○地区ケアマネジャー勉強会を年 6 回開催し、うち 1 回は「地域の防災について」まちづくりセンター所長と成城消防署の方より講話して頂き、地区防災の取り組みを知る機会を作った。

○砧地域合同地区包括ケア会議では「砧地域を支える医療と福祉」をテーマとし 86 名が参加され、ケアマネジャー間での意見交換や多職種連携を図ることができた。

## 4、介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防ケアマネジメント、一般介護予防事業）

○実態把握や講座を活用し、基本チェックリストを 452 件行った。筋力アップ教室には 11 名を、専門職訪問指導には 1 名を繋げた。

○いきいき講座は年 3 回実施し、そのうち 1 回はフレイル予防講座を開催し、講座終了後に自主グループ立ち上げの呼びかけを行い、はつらつ介護予防講座を卒業した方も含め、住民主体の体操グループの立ち上げ支援を行った。

○スマホ講座は年 3 回開催し、災害時に役立つ内容を取り入れた。高齢者が多い団地でも実施し、年間延べ 30 名の参加があった。

○住民ボランティアに体操講師を依頼して、毎週 1 回オンラインを活用した体操の会を年間 51 回実施し、年間延べ 258 名の参加があった。



## 5、認知症ケア推進（認知症ケアの推進）

○認知症初期集中事業に3名、地区型もの忘れチェック相談会に3名つないだ。

○アクションチームは、認知症当事者の方も一緒に楽しむことができる活動や認知症関連の勉強会などを毎月実施し、まちづくりセンター、社会福祉協議会で連携し、活動に取り組んだ。さらに本人支援としては、認知症本人交流会への参加に同行支援した。

○地域全体が新しい認知症観へ転換できるよう、地域住民や地域で働く企業向けにアクション講座を年3回開催し、延べ23名の参加があった。

○家族介護者支援として、NPO 法人語らいの家と共催で家族会を年11回開催し、アドバイザーとして精神科医師もしくは臨床心理士に参加してもらい、年間延べ40名の参加があった。また若年性認知症の方を介護する家族交流会を開催し、行政書士等の専門職を交え、障害年金や成年後見制度などの情報提供する場になった。

## 6、あんしん見守り事業（見守り対象者の支援）

○独居高齢者や高齢者のみ世帯で社会的孤立状態にある方に対し年間133件の見守りを実施し、月1回見守り対象者の確認と検討、リストの更新を行った。また、8050世帯や引きこもり等の複合的課題のある世帯の見守りは、関係機関との連携を図りながら世帯全体の支援方針を検討しながら取り組んだ。

## 7、在宅医療・介護連携（在宅医療、介護連携の推進）

○在宅医療相談を181件受けた。病状や自宅の生活環境を聞き取り、切れ目のないサービス提供に繋がるよう医療と介護の連携を支援した。

○地区連携医事業では、研修会・事例検討会や多職種検討会など打合せも含め、毎月地区連携医と事業に関する協働活動を行った。テーマによって参加者を選定し、多職種間で意見交換したり、専門職からの助言も得るところでケアマネジャーが今後の支援に活かせるよう実施した。

○区民向けミニ講座では、在宅療養について訪問看護師等を講師として開催し、25名の参加があった。さらにACP普及活動ツールとして「もしバナカード」を使い、人生において大切な価値観や自分自身の在り方について様々な気づきを得る機会を作った。

## 8、地域ケア会議（地域ケア会議の実施）

○地域ケア会議Aを2回、地域ケア会議Bを2回行なった。会議Bでは前期高齢者の男性が地域との繋がりが持ちにくい個別ケースをもとに、前期高齢者が社会参加できる場が地域に少ないこと、また社会貢献する力を持っていても地域に活かせる場面も少ないという地域課題を把握し、次年度以降に取り組みの方向性を見出した。

## 9、地区包括ケアの地区展開（福祉の相談窓口）

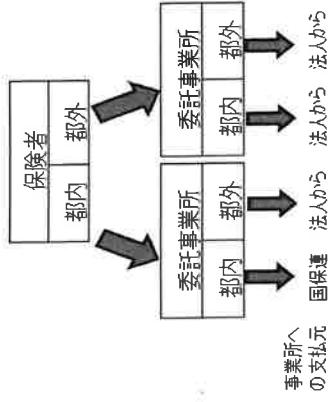
（身近な地区における相談支援の充実、参加と協働による地域づくりの推進）

○高齢化が進んでいる団地は、精神・知的障害や生活困窮などの相談拡充に該当する課題が多く、まちづくりセンター、社会福祉協議会と三者で事務局となり、多世代交流を含めたイベント等を企画運営した。さらに、地域障害者相談支援センター「ぽーと」と連携し、団地住民向けに「世田谷区精神障害者ピアサポーター」による講話（リカバリーストーリー）を企画運営し、障害者への理解を深める機会を作った。

| 地域                | あすこ実績（令和6年度） | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 前期   | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 後期   | 年間   |
|-------------------|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 延べ相談件数            |              | 476 | 575 | 552 | 802 | 881 | 750 | 4036 | 755 | 588 | 481 | 672 | 635 | 574 | 3705 | 7741 |
| うち相談拡充相談件数        |              | 7   | 18  | 13  | 12  | 7   | 7   | 64   | 0   | 6   | 7   | 4   | 7   | 4   | 28   | 92   |
| 訪問                |              | 113 | 143 | 124 | 316 | 230 | 320 | 1246 | 256 | 141 | 95  | 230 | 190 | 113 | 1025 | 2271 |
| 内 来所              |              | 55  | 73  | 71  | 73  | 61  | 77  | 410  | 88  | 82  | 74  | 77  | 91  | 88  | 500  | 910  |
| 電話                |              | 222 | 276 | 280 | 325 | 301 | 287 | 1691 | 335 | 287 | 235 | 266 | 271 | 278 | 1672 | 3363 |
| その他               |              | 0   | 1   | 0   | 2   | 2   | 3   | 8    | 2   | 2   | 2   | 2   | 0   | 8   | 16   | 24   |
| 実施把握(②③④合計)       |              | 64  | 109 | 74  | 178 | 148 | 187 | 760  | 151 | 94  | 62  | 108 | 112 | 74  | 601  | 1361 |
| ケアマネジメント実施件数      |              | 172 | 161 | 168 | 170 | 158 | 160 | 989  | 160 | 165 | 173 | 163 | 161 | 173 | 995  | 1884 |
| 予防給付              | 実施件数         | 88  | 82  | 83  | 87  | 82  | 80  | 502  | 81  | 88  | 89  | 87  | 84  | 90  | 519  | 1021 |
|                   | 内 初回(委託含)    | 3   | 0   | 2   | 3   | 2   | 3   | 13   | 3   | 4   | 2   | 3   | 1   | 5   | 18   | 31   |
|                   | 内 委託         | 26  | 23  | 23  | 24  | 20  | 19  | 135  | 19  | 25  | 25  | 23  | 22  | 23  | 137  | 272  |
| ケアマネジメントA         | 実施件数         | 78  | 77  | 78  | 74  | 73  | 73  | 453  | 73  | 75  | 72  | 72  | 73  | 72  | 437  | 890  |
|                   | 内 初回(委託含)    | 2   | 0   | 1   | 1   | 1   | 3   | 8    | 4   | 4   | 2   | 1   | 2   | 6   | 19   | 27   |
|                   | 内 委託         | 15  | 14  | 12  | 12  | 12  | 12  | 77   | 11  | 13  | 11  | 11  | 14  | 10  | 70   | 147  |
| ケアマネジメントB         | 実施件数         | 2   | 0   | 2   | 3   | 0   | 3   | 10   | 2   | 0   | 9   | 0   | 0   | 7   | 18   | 28   |
|                   | 内 初回         | 2   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2   | 4    | 0   | 0   | 6   | 0   | 0   | 0   | 6    | 10   |
| ケアマネジメントC         | 実施件数         | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 予防給付              | 実施件数         | 3   | 3   | 3   | 4   | 1   | 1   | 15   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 6    | 21   |
|                   | 内 初回(委託含)    | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 1    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 1    |
|                   | 内 委託         | 1   | 1   | 1   | 2   | 0   | 0   | 5    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 5    |
| ケアマネジメントA         | 実施件数         | 1   | 2   | 2   | 2   | 3   | 3   | 13   | 3   | 2   | 2   | 3   | 3   | 3   | 16   | 29   |
|                   | 内 初回(委託含)    | 0   | 1   | 0   | 0   | 1   | 0   | 2    | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 1    | 3    |
|                   | 内 委託         | 1   | 1   | 1   | 1   | 2   | 2   | 8    | 2   | 2   | 2   | 3   | 3   | 3   | 15   | 23   |
| ケアマネジメントB         | 実施件数         | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
|                   | 内 初回         | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| ケアマネジメントC         | 実施件数         | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    |
| 地区版地域ケア会議         |              | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 1   | 2    | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 2    | 4    |
| 地区包括ケア会議(地区連携医含む) |              | 1   | 2   | 3   | 1   | 1   | 2   | 10   | 1   | 2   | 1   | 2   | 2   | 1   | 9    | 19   |
| 家族介護者の会           |              | 1   | 1   | 1   | 2   | 0   | 1   | 6    | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 6    | 12   |
| いきいき講座・デジタル講座     |              | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 2    | 2   | 0   | 1   | 1   | 0   | 0   | 4    | 6    |
| その他出席の会議          |              | 2   | 6   | 3   | 5   | 3   | 7   | 26   | 5   | 5   | 4   | 5   | 4   | 10  | 33   | 59   |
| 研修等出席回数(従来事業)     |              | 0   | 0   | 0   | 1   | 4   | 1   | 6    | 3   | 3   | 6   | 1   | 6   | 5   | 24   | 30   |
| 研修等出席回数(相談拡充)     |              | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 1   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 2    | 2    |

法人からの委託料振込事業所

| 保険者   | 保険者番号 | 被保険者番号 | 総合・予防 |
|-------|-------|--------|-------|
| 対象者氏名 | 委託事業所 |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |
|       |       |        |       |



## 令和6年度事業報告

喜多見あんしんすこやかセンター

### 1、総合相談（相談対応・PRと地域づくり活動・実態把握）

- 総合事業では、来所や電話が9633件あった。
- サロンなどの活動団体や商店へ、あんすこPRや便りの配架を依頼するなど288件訪問した。
- あんすこ便り年間6回7340枚発行し、町会の回覧、商店や薬局、介護保険施設、アクション講座、地域のイベントに参加時に配架した。
- 実態把握は900件の目標のうち1973件、リスト訪問の他、転入者、65歳以上の方を対象に訪問。成城警察署警察官と特殊詐欺防止の個別訪問も実施した。

### 2、権利擁護事業（虐待、成年後見、消費者被害）

- 虐待会議を行ったケースは4件あり、ケアマネジャーや保健福祉課と共に対応している。
- 成年後見制度の必要な方へ後見センターを案内し、身寄りのない方に成年後見人を繋げることができた。
- 消費者被害防止として、成城警察署警察官を講師にいきいき講座を開催。消費者センターとも連携して被害防止グッズの配布、注意喚起を行った。

### 3、包括的・継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）

- 地区の主任ケアマネジャーと協働して地区連携医事業を実施、事例検討会や医療講座、多職種連携、区民向け講座を開催。砧地域合同で砧地域の地区連携医のミニ講座と多職種でグループディスカッションができた。
- ケアマネジャーから相談があった困難事例については所内で検討し、同行訪問やケース検討会を実施した。

### 4、介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防ケアマネジメント、一般介護予防事業）

- 基本チェックリストは351件実施した。必要に応じて総合事業の案内と実施、筋力アップ教室に6人繋いだ。
- はつらつ介護介護予防講座は、新規2名の申込みがあり継続して利用できている。猛暑の影響で一時的に休む方はいたが涼しくなると利用再開できた。
- いきいき講座は4回開催（年目標3回）「相続について」「老人ホームと施設の選び方」「遺言証の書き方」「防犯について」実施した。またデジタル講座はスマートフォンを体験して年賀状を作成した。

### 5、認知症ケア推進（認知症ケアの推進）

- 認知症初期集中支援チーム事業では目標6事例を達成することができた。事業終了後も支援を継続、ケアマネジャーの支援も行った。
- 認知症アクション講座は年回3回を目標としており、サロン関係者、民生・児童委員、中学生対象に実施した。また成城、祖師谷あんすこ合同で銀行職員にも実施した。
- 家族支援として、介護者の会は隔月で開催した。毎回参加する方がおり継続的な支援につながった。

## 6、あんしん見守り事業（見守り対象者の支援）

- 毎月カンファレンスで見守りリスト対象者の状況報告と今後の対応、新規対象者について協議した。
- ボランティア研修の募集を継続、研修修了者ははつらつ介護予防講座やいきいき講座、介護者の会で活動することができた。

## 7、在宅医療・介護連携（在宅医療、介護連携の推進）

- 地区連携医事業では「带状疱疹について」医療講座を実施、ケアマネ以外にも訪問看護、訪問介護、施設関係者、福祉用具事業所など多職種で学ぶことができ、事例を通して顔が見える関係づくりと連携を深めることができた。砧合同地域包括ケア会議では他地区のケアマネや事業所とグループディスカッションすることが出来た。
- 毎年実施する区民向け医療講座は「進化する在宅医療」を11月に開催した。

## 8、地域ケア会議（地域ケア会議の実施）

- 地域ケア会議Aを8月に2事例、地域ケア会議Bは7月「水害が予測される時、ひとり暮らしの要介護者の避難について」と1月「倒壊の心配がある家屋に住み続ける高齢者について」に開催できた。
- 地域ケア会議で抽出された地域課題の取組みについて四者で協議していく。

## 9、地区包括ケアの地区展開（福祉の相談窓口）

（身近な地区における相談支援の充実、参加と協働による地域づくりの推進）

- 高齢者以外の相談は22件あった。精神疾患や生活困窮、就労支援、住まいについての相談など障害者支援窓口や住まいのサポートセンター、社協と連携して対応できた。
- まちづくりセンターや社協、児童館の4者で連携して毎月1回だんだんの会の企画運営ができた。また児童館の活動にも参加でき、地域のお祭りにも3者で参加、普及啓発、多世代交流することが出来た。



| 令和6年度 あんすこ実績  |      |      |      |      |      |      |      |      |      | 喜多見 |      |      |    |
|---------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|----|
| 成城            |      |      |      |      | 祖師谷  |      |      |      | 目標   | 梅丘  |      |      | 年間 |
| 目標            | 前期   | 年間   | 目標   | 前期   | 年間   | 目標   | 前期   | 年間   |      | 目標  | 前期   | 年間   |    |
| 延べ相談件数        |      |      |      |      |      |      |      |      |      |     |      |      |    |
| うち相談拡充相談件数    |      |      |      |      |      |      |      |      |      |     |      |      |    |
| 訪問            | 4036 | 7741 |      | 3612 | 6801 |      | 3260 | 6257 |      |     | 4779 | 9633 |    |
| 来所            | 64   | 92   |      | 20   | 31   |      | 18   | 40   |      |     | 17   | 22   |    |
| 電話            | 1246 | 2271 |      | 1432 | 2251 |      | 906  | 1662 |      |     | 1605 | 3308 |    |
| その他           | 410  | 910  |      | 594  | 1219 |      | 429  | 840  |      |     | 746  | 1470 |    |
|               | 1691 | 3363 |      | 1031 | 2146 |      | 1231 | 2383 |      |     | 2013 | 3792 |    |
|               | 8    | 24   |      | 2    | 7    |      | 1    | 5    |      |     | 14   | 40   |    |
| 実態把握(②③④合計)   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |     |      |      |    |
| ケアマネジメント実施件数  | 900  | 1361 | 880  | 840  | 1398 | 900  | 573  | 1010 | 900  | 953 |      | 1973 |    |
|               | 1720 | 1989 | 1870 | 1101 | 2303 | 1815 | 1165 | 2277 | 1730 | 927 |      | 1907 |    |
| 実施件数          | 900  | 1021 | 1000 | 641  | 1340 | 1000 | 729  | 1424 | 950  | 534 |      | 1100 |    |
| 内 初回(委託含)     | 13   | 31   |      | 16   | 38   |      | 9    | 18   |      | 13  |      | 33   |    |
| 内 委託          | 135  | 272  |      | 163  | 319  |      | 126  | 226  |      | 62  |      | 132  |    |
| 実施件数          | 800  | 890  | 840  | 445  | 917  | 800  | 423  | 832  | 760  | 369 |      | 760  |    |
| 内 初回(委託含)     | 8    | 27   |      | 17   | 32   |      | 5    | 14   |      | 14  |      | 34   |    |
| 内 委託          | 77   | 147  |      | 68   | 152  |      | 66   | 120  |      | 32  |      | 75   |    |
| 実施件数          | 20   | 28   | 30   | 13   | 34   | 15   | 12   | 19   | 20   | 18  |      | 28   |    |
| 内 初回          | 4    | 10   |      | 8    | 12   |      | 6    | 8    |      | 6   |      | 6    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 1    | 1    |      | 1    | 2    |      | 0   |      | 0    |    |
| 予防給付          | 15   | 21   |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 6   |      | 12   |    |
| 内 初回(委託含)     | 1    | 1    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 委託          | 5    | 5    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 13   | 29   |      | 1    | 11   |      | 0    | 0    |      | 6   |      | 11   |    |
| ケアマネジ<br>メントA | 2    | 3    |      | 1    | 3    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回(委託含)     | 8    | 23   |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 委託          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 内 初回          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      | 0    |    |
| 実施件数          | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0    | 0    |      | 0   |      |      |    |